

第 5 期越谷市自治基本条例推進会議の
取り組みについて（報告書）
【素案】

令和 2 年 月 日
越谷市自治基本条例推進会議

目 次

1. はじめに	1
2. 推進会議の意見	2
(1) 自治基本条例の適切な運用について	
(2) 自治基本条例の普及・啓発について	
①若年層への普及・啓発について	
②条例施行10周年を契機とした普及・啓発について	
3. むすびに	16

1 はじめに

越谷市では、地方分権時代にふさわしい、これからの自治のまちづくりの基本となる「越谷市自治基本条例」が平成21年6月に制定、同年9月から施行されました。

自治基本条例は、市民が主役の住みよい自治のまちづくりを目指し、市民の市政への積極的な参加や、市民と市、市民相互などの協働による「自治の推進」を図るとともに、市の目指すべき方向として「豊かな地域環境の創造」を掲げるなどまちづくりの最高規範として制定されたものです。

第1期の「越谷市自治基本条例推進会議」では、平成23年2月に「自治基本条例の実効性を確保するための課題について」として報告書を提出しました。また、越谷市自治基本条例推進会議設置条例（以下、「条例」という。）第2条第1項の規定にもとづき、平成23年4月の市長からの「自治基本条例の普及に関する事項について」の諮問を受け、調査審議を行い、平成24年1月に答申をしています。

第2期の推進会議では、条例第2条第1項の規定にもとづき、平成24年4月の市長からの「自治基本条例の適切な運用に関する事項について」の諮問を受け、調査審議を行い、平成25年2月に答申をしています。

第3期の推進会議では、これまでの報告書、答申の内容を踏まえながら、「みんなでつくる 住みよい越谷 自治のまち」（自治基本条例の愛称・キャッチフレーズ）の実現を目指し、そのための仕組みづくりや環境整備等について、条例第2条第2項の規定にもとづき、意見を述べ、平成28年2月には「参加と協働による、市民を主体とした自治のまちづくりを進めるために」として報告書を提出しています。

さらに、第4期の推進会議では、条例第2条第2項の規定にもとづき、「自治基本条例の実効性の確保」について意見を述べました。また、「自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項」の作成に取り組み、平成30年3月には「第4期越谷市自治基本条例推進会議の取り組みについて」として報告書を提出しています。

私たち第5期推進会議の委員は、平成30年4月に委嘱され、2年間で計8回の会議を開催しました。会議では、条例第2条第2項の規定にもとづき、第4期推進会議で作成した「自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項」をもとに、「自治基本条例の実効性の確保について」意見を述べてきました。また、令和元年9月に条例施行から10周年を迎えたことから、さらなる「条例の普及・啓発の取り組みについて」も、意見を述べてきました。

とりわけ、この意見を汲み入れていただき、「条例施行10周年記念事業」が行われたことは意義深いことです。このたび、私たち第5期推進会議の意見などを掲載した「第5期越谷市自治基本条例推進会議の取り組みについて（報告書）」として取りまとめましたので、提出します。

2 推進会議の意見

(1) 自治基本条例の適切な運用について

第5期推進会議では、第4期推進会議で作成した「自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項」【別添1】をもとに、「自治基本条例の実効性の確保」について、意見を述べてきました。

意見は以下のとおりです。

【指標全般】

意見
<p>「指標及び報告事項」は、事業や政策がどこまで実現されているかを見るためのものであり、ただ指標を増やせばいいというものではない。「指標及び報告事項」として今まであったものの中で、本当にこれからも必要なのか、それともこれはいらぬのではないかと、新たに付け加えた方がよいなど、スクラップ・アンド・ビルドしていくことが、自治基本条例施行から10周年というこのタイミングでは、非常に重要である。</p> <p>自治基本条例を知っているか知っていないかということではなく、自治基本条例の考え方に則って市民や団体が市政に関与することができるのかということが見える指標を入れていただきたい。</p>
<p>「指標及び報告事項」について、越谷市の数年間の推移を見ることは非常に重要であるが、他自治体との比較も必要であると思う。近隣自治体の中で同規模なところや越谷市と状況が似ているところと比較してみると越谷市の状況がより見えてくるのではないかと。</p>
<p>「スポーツリーダーバンク活用の割合」について、割合よりも、派遣者数やスポーツリーダーバンク登録者数を明記すべきである。</p>
<p>「越谷市議会議員選挙投票率」及び「越谷市長選挙投票率」の指標について、空欄が多くて比較ができず、推移も見ることができないため、工夫したほうがよい。</p>
<p>「市民活動支援センター事業実績」という指標の市民活動支援センターが実施した事業の回数について、イベントをカウントしているということだったが、市民活動として、会議室がどれくらい使われているのか、どういう活動に会議室が使われることが多いのか等をカウントすべきだと思う。</p>

意見
<p>指標の見直しについて、協働の分野の市民活動支援センターや男女共同参画センターの事業実績の指標があるが、各センターでどのような活動がなされて、どれぐらいの人数が参加しているかなどは、追加していただきたい。</p>
<p>「放課後子ども教室開催回数」という指標について、平成25年度から平成30年度まで回数が平均的で、あまり差がないように感じる。放課後子ども教室は、各地域の状況によって大分開催状況が違ってくるが、越谷市の開催回数が多いのか少ないのかわかりにくい。</p>
<p>学校応援団についての指標を追加していただきたい。</p>
<p>現在、介護予防の取組として、介護予防リーダー養成講座というものが開催されており、認知症の方などを地域で一緒になって見守りながら、健康づくりや介護予防が行われている。今後、このような取り組みは増えていくため、指標にも反映していただきたい。</p>
<p>「情報共有」の分野に、CO2削減の具体的数値など、環境の指標を入れていただきたい。</p>
<p>財政健全化判断比率について、一般の市民がこの指標を見ても、難しくて意味が読み取れないこともあると思う。例えば、税の収納率など、もう少し身近な指標で財政の健全化度を示したほうがわかりやすいと思う。</p>
<p>「消防団団員数」について、どのくらい人数が足りていないのかが分かるように、必要な消防団団員数を括弧書きで入れていただきたい。</p>
<p>「消防団団員数」は、地区ごとで分けた指標となっているが、「自治会加入世帯数（加入率）」についても、地区ごとの指標にするとよい。各地区で状況や抱えている課題等も異なるため、地区ごとの指標の方が、より効果的な加入率向上のための対策等も考えていけるのではないかと思う。</p>

【自治基本条例の認知】

意見
<p>推進会議からの意見を受けての考え方として、「自治基本条例が市民の生活とどのようにかかわっているのかが想像しづらいこと等が、自治基本条例への関心が高まらない一因だ」とあるが、この考え方は重要なポイントだと思う。</p> <p>具体的に、生活の中で、子どもたちや、市民が実践していることについて、それが自治基本条例の精神なんだよ、というふうに具体的に言ってあげられるような整理がもう少し上手くできると、自分たちにも関係するのかなという実感が市民の中に広がるのではないかと思う。</p>
<p>自治基本条例の認知は、平成30年度が27.4%で、3割弱が条例を知っているという見方もできるが、裏を返せば、条例を知らない人が約7割いるということでもある。自治基本条例を認知してもらうためには、3割の人が知っているという見方をするよりも、7割の人が知らないということをしかりと認識し、どうしていけばよいかを考えていく方がよいのではないかと思う。</p>
<p>自治基本条例の認知よりも、自治基本条例の理念や目的に沿った活動ができているかが重要であり、よく似た理念や目標を持っているNPO法人や市民活動団体ごとに、共同で企画等を行うことができればよいと思う。</p>
<p>自治基本条例の認知度を向上させるために、市民活動支援センターは大きな役割を果たすことができると思う。自治基本条例を知らないからといってあまりやきもきすることなく、自治基本条例に則って行っているということが、市民にわかるようにしていけばいいのではないかと思う。</p> <p>市民活動支援センターが実行部隊として、登録団体だけではなく、市民の方々も巻き込んだ形で、ワークショップ等の取組を行っていくことが大切である。</p>
<p>春日部市で実施している市民活動センターでの「自治基本条例学習会」のようなイベントを越谷市でも開催して、市民活動支援センターの登録団体等に自治基本条例を学んでもらう機会をつくる。</p>
<p>自治基本条例について、目で見てわかりやすく伝えたほうが理解を深めてもらえるため、DVDをつくるべきだと思う。DVD等の視覚教材をつくることで、子どもたちへの教育や各地区での研修旅行等で活用することができる。</p> <p>自治基本条例の啓発映像を高校生などの若い世代に作ってもらい、動画コンテストを開催する。自治基本条例の啓発映像作成は、その人の経験にもなり、認知度向上にもつながると思う。</p>

意見

自治基本条例のパンフレットを地区センター等のほかにも、コンビニに置いてもらうなど、今までにない取組を実施すれば自治基本条例をより多くの人に知ってもらえるのではないかと思います。

子どもたちや学校は、地域で様々な活動をしていて、これも協働にあたると思う。自治基本条例の認知について考える際に、子ども版パンフレットの授業での活用状況などを見るだけでなく、子どもたちや学校が普段行っている地域での活動についても、目を向けていくべきだと思う。

投票率をどう高めていけばいいかということは課題であり、このことに関心を持っていただければ、自治基本条例の参加率や認知度なども上がるのではないかと思います。

cityメールは、自治基本条例やそれ以外の市のイベントや防災情報等、越谷市の様々なことを認知する上で重要なものだと思う。cityメールのタイトルや内容について目を引くようなつくりをしたり、リンクを張れるものは全て張って、cityメールから市のホームページに移動できるようにするとよい。

自治基本条例の啓発の方法として、パンフレットで説明するだけでなく、「遊んで学ぶ自治基本条例」というような、子どもたちが参加して、遊びながら自治基本条例を知ってもらう方法もいいと思う。子どもたちが一生懸命取り組んで認知してもらうことができれば、将来的な自治基本条例の認知度向上も期待できる。

市内の高校での自治基本条例に関する啓発は、非常に大事な取り組みであるため、是非継続して行っていただきたい。

自治基本条例という名称自体が、難しく感じるため、もう少しかみ砕いた表記にするとよい。

各地区行っている地区まちづくり会議で、自治基本条例についてのPRを行う。

【参加】

意見
<p>投票率を分析するにあたっては、全体だけでなく、若年層の投票率を見ることも重要である。</p>
<p>市長選挙の投票率を上げられなかった要因の一つに、衆議院選挙と投票日が同日にならなかったことがあると思う。春日部市は越谷市と同じように、投票日がもともと1週間ずれた状態での市長選挙の日程だったが、春日部市は衆議院選挙と日程を合わせ、その結果、春日部市の投票率は上がっている。衆議院選挙の投票だけして、市長選挙は投票しないということはないと思うため、同日の投票日であれば越谷市もおそらく上がったのではないだろうか。</p>
<p>「選挙投票率」を向上させるには、周知も必要であるが、選挙日程について柔軟に対応することも必要だと思う。難しい部分があることは理解しているが、衆議院議員選挙等の国政選挙と市長選挙等の地方選挙の投票日が近いときは、投票率やコスト面を考え同日にするべきである。</p>
<p>選挙の日程が近いのであれば、同日に実施した方がよいという意見があったが、それぞれ違う選挙であるため、選挙ごとに特化した形で実施するべきだと思う。また、同日にいくつかの選挙を実施すると、その日に投票へ行かないと全部の選挙に投票できなくなるというデメリットもある。</p>
<p>私も選挙活動に少し携わっていて、駅前でビラをまいたりしていたが、反応として、越谷市長選挙があることを知らないという方が結構多くいた。まずは、越谷市長選挙があるということをもっと周知していくことが必要であると感じた。</p>
<p>不在者投票など投票率向上のための様々な取り組みを行っているのにもかかわらず、「越谷市議会議員選挙投票率」という指標は年々減少傾向にある。投票率を上げるためには、不在者投票などの取り組みを行っていることを、市民にもっと周知していくことが必要である。</p>
<p>不在者投票などの取り組みによって投票率上げることも大切だが、せっかく投票するなら無効票は少ないに越したことはないため、無効票を無くしていく工夫をしていくとよい。</p>

意見

「審議会等における女性委員の割合」については、男女共同参画支援センターでの講座を開いて、受講者に審議会についてや参加してもらうことの大切さを伝える取り組みを行っている。また、チャレンジリストに登録した人たちには審議会の情報が提供されている。「審議会等における女性委員の割合」を増やすための取り組み等は行っているが、女性の意識がまだ低いということも女性委員の割合が少ない要因であると思う。

「審議会等における女性委員の割合」が低い理由として、団体からの推薦で委員になっている方に、男性が多いということがあると思う。そのため、団体推薦の委員について、女性の登用が増えれば、女性委員の割合が高くなるのではないかと思う。

消防訓練の参加者数と防災訓練の参加者数が非常に増えている。訓練の回数や参加者数が増えるということは、非常にうれしい話であるため、もっと参加していただければよいと思っている。

また、越谷市は、非常にめぐまれた地域であるため、防災の意識が非常に薄いと感じる。何とか防災意識を高めようと、連合自治会を通して各自治会にお願いしているが、その成果が徐々にあらわれたのかなと思う。

参加の推進については、理由は様々だが、外出することが難しく会議等の集まりに参加をあきらめている人もいるため、ネット会議などの形式を取り入れるのも1つの方法だと思う。

【協働】

意見
「協働」についてのガイドラインのようなきっちりしたものがなくても、協働のまちづくりの方向性が市民と共有できており、市民を含め、みんなで模索しながら協働のまちづくりに取り組んでいこうというスタンスであればいいのではないかと思う。
自治会の加入率が年々下がっているが、ただ加入率が低いと言っているだけではなかなか解決しないと思う。春日部市が2019年11月から自治会カード事業を始める予定だ。自治会カードを持っていると特典やサービスを受けられるようで、現在、協力事業者を募集している状況だそうだ。春日部市の自治会カード事業のような取り組みは、自治会に加入すると良いことがあるということを知民に周知することができ、自治会加入率の向上に効果的であると思う。
自治会への未加入世帯数は、平成25年度の4万2,000世帯から比べると、平成30年度は約5万4,000世帯であり、約1万世帯増えている。そのため、加入率というよりは、未加入世帯数の約5万世帯に、いかにして自治会に加入してもらうかが課題である。また、越谷市の定住率はあまり高くないため、いかにして定住率を向上させるかも課題である。

【情報共有】

意見
「cityメール登録者数」の災害分野について、登録者数が増えてきているが、越谷市の人口の1割にも満たない状況であるため、もう少しPRしなければならないと思う。
市政世論調査の「広報紙のわかりやすさ」についての新たな調査項目として、内容への満足度や、広報の果たすべき役割は果たされているかを測る等の項目を追加していただきたい。
情報共有を図るにあたって、広報こしがやは非常に大きな役割を果たすため、越谷市が実施している市政モニターや市長への手紙等の市政に対する意見を言うことができる制度を活用し、広報こしがやがより見やすく多くの市民に見てもらえるような内容になるよう積極的に提案していくべきだと思う。
越谷レイクタウン駅の広報こしがやは、非常に早いペースでなくなってしまうため、補充を速やかに行っていただきたい。

【市政運営】

意見

市の方針を示したり、計画を策定する際に、市民から意見を募集することがあるが、市民や市の職員、議員といった様々な立場の人が対話をする機会を設けることも1つの方法であると思う。

フィンランドでは、法律や制度をつくるときに、ミーティングや対話を行い、議員と市の各部署の職員、市民の代表の人たちでグループをつくって、相互に意見を出し合ったりするそうだ。日本でフィンランドのような方法を適用することは難しいとは思いますが、是非検討していただきたい。

(2) 自治基本条例の普及・啓発について

自治基本条例が平成21年に施行されてから、様々な普及・啓発の取り組みが行われてきましたが、「自治基本条例の認知度」は、平成25年度が28.8%、平成26年度が33.7%、平成27年度が32.9%、平成28年度が28.3%、平成29年度が28.5%、平成30年度が27.4%（市政世論調査）と総じて低く、男女ともに特に若年層における認知度が低くなっています。

そのような現状を踏まえ、第5期推進会議では、「自治基本条例の普及・啓発の取り組み」について、意見を述べてきました。

意見は以下のとおりです。

①若年層への普及・啓発について

意見
若い世代への周知にはインターネットを用いることが効果的であるため、自治基本条例のホームページをもっと見やすくなるようにしていただきたい。現在掲載されているホームページでは、いつ何が決まり実施されたのか等、一目で分からないため、これまで実施してきた内容が時系列で分かるよう、見やすく改善したほうがいい。
子ども版パンフレットを活用した授業をこれからも継続して行っていくことは非常に重要である。授業の時間を増やすことも大切であるが、各学校の先生が行う授業の内容について検討や働きかけを行ってほしい。
「子ども版パンフレット」の小学校への配布を早めに行っていただきたい。
「子ども版パンフレット」の各小学校での活用時間を比較すると、学校によってばらつきがある。教育委員会がもう少し関与して、活用時間のばらつきや授業の行い方等を平均化していくことが必要である。 また、子ども版パンフレットを活用した授業を行う前に、小学校の先生を対象とした研修会を開催し、授業で説明するときのポイントなどをレクチャーするとよい。
また、放課後子ども教室等で子どもたちに自治基本条例のことを紹介したり、推進会議の委員にもレクチャーするなど、先生以外の人にも参加できるようなチャンスがあればよいと思う。研修会の開催時期は、夏休みなどの長期休業中とするとうい。
小学校での子ども版パンフレットの活用状況の一覧表は、是非各学校へフィードバックしていただきたい。
子ども版パンフレットを活用した授業を行った後、子どもたちに直接アンケートをとる。
小学校6年生を対象としたアンケートの設問について、親子で楽しんで取り組むことのできる自治基本条例や自治のまちづくりなどに関するクイズを追加した方がよいのではないかと思う。
小学校6年生へのアンケートの実施について、自治基本条例を認知し理解してもらって、その後、どのような行動をとったのかまで把握できるような踏み込んだ内容のアンケートにするべきであると思う。

意見

アンケートの実施については、子どもだけに聞いてもあまり実効性がないため、子どもが家に帰って各家庭で親子の対話を進めていくという意味で、子どもと保護者の両方にアンケートを実施した方がいいと思う。

また、アンケートの集計・分析方法については、業者に委託する方法もあるが、アンケート項目があまり多くないのであれば、越谷市で活動する市民活動団体等に呼びかけて、担当する小学校を割り振って、集計や分析を行うことも可能であると思う。市民活動団体の方々が集計や分析を行うことによって、作業を行った方々に自治基本条例を知ってもらうことができる。

アンケート設問の内容についても、小学校6年生対象アンケート、小学校6年生のお子さんを持つ保護者対象のアンケート、パネル展で行うアンケートを、それぞれ全く別の内容にするのではなく、それぞれが連動してより詳細な分析ができるようにアンケート調査の設問を工夫するとよい。

アンケートの回答方法が電子申請での回答となるため、回答率は下がることが予想される。今年度は難しいかもしれないが、授業参観日の際に、保護者も自治基本条例に関する授業を一緒に聞いて、その後すぐに電子申請で回答という形にすれば、よいのではないかと思う。そのような形でアンケートを実施できれば、自治基本条例をより深く知ってもらうことができ、回答率も上がるのではないか。

アンケートの回収率を上げるためには、QRコードを書いた紙に、保護者の方が内容を確認したというサインをする欄や、アンケートに回答したかについてチェックを入れる欄を設け、その紙を学校で回収することなども有効である。

小学生の保護者を対象としたメール配信があるため、是非アンケートに協力してくださいという旨のメールを保護者に配信することも、回答率を上げる方策としては有効である。

アンケートの実施について学校だよりも掲載すると回答率が上がるのではないかと思う。

②条例施行10周年を契機とした普及・啓発について

意見
市政世論調査の「越谷市自治基本条例を知ったきっかけ」で、広報こしがやが80%以上となっているため、広報こしがやで周知するといひ。
広報こしがやの季刊版への特集記事の掲載は話題になるため、ぜひ力を入れてほしい。
広く考えれば、協働には様々な形があると思う。例えば、宿場まつりも、企業と市民が意見を出し合いながら実施している。市の予算を使うことばかりでなく、いかに市民が自分たちでアイデアを出すか、そこに市がどんなふうに関わってくれるかというような協働の仕方もあると思う。広報こしがや季刊版への特集記事の掲載についても、このような協働の視点を取り入れていただきたい。
広報こしがや季刊版の特集記事は、自治基本条例に関する事例等を載せて、市民に身近で分かりやすい記事にするべきである。
自治基本条例が施行から10周年を迎える2019年に市が実施する事業について、「自治基本条例施行10周年」の冠を使用できるようにする取り組みを行う。
今年、越谷市が60周年を迎えて、市制60周年記念の冠事業を実施したことで、市民に対して非常に浸透したと感じる。自治基本条例についても、市制60周年記念と同じように、自治会が実施する事業や、様々な事業に冠をつけてもらうよう市から要請をして実施していくことが、市民に自治基本条例が浸透するより効果的な方法だと思う。市や教育委員会、指定管理者が実施する事業に限定するのではなく、市制60周年記念の冠事業と同じような形で実施するとよい。
「越谷市自治基本条例施行10周年記念」の冠事業についてもう少しPRをしていただきたい。
市政世論調査の「越谷市自治基本条例を知ったきっかけ」で、「市民活動団体やボランティア団体を通じて」が非常に低いため、力を入れるべきである。また、越谷市への転入者に対して、自治基本条例についてPRする。

意見
<p>協働フェスタの自治基本条例ブースでは、パネルを展示するとともにアンケート及びクイズを実施していて、多くの市民の方々に自治基本条例を知ってもらうよい機会となっている。推進会議の委員が協働フェスタに参加して、自治基本条例についてPRを行うことは、自治基本条例の普及・啓発の取り組みとして、有効な方法である。</p>
<p>協働フェスタ等のイベントで、ポケットティッシュ等の啓発物品を配る。</p>
<p>協働フェスタや市民まつりなどのイベントで、自治基本条例ののぼり旗を掲げる。</p>
<p>パネル展について、本庁舎1階のロビーで展示するということだが、ただパネルを展示するだけだと、そこを通る人もすぐに通り過ぎてしまうと思う。パネルのそばにアンケートを置いたり、職員を配置して説明するなど、展示の仕方を工夫するようにすれば、パネルを多くの人が見てくれると思う。また、アンケートにQRコードを載せれば、携帯等から気軽に回答できる。</p>
<p>新たに作成するパネルは、インスタ映えするようなもの等、興味を持てる内容にするべきであると思う。</p>
<p>パネル展は、より多くの人に見てもらえるよう、本庁舎1階ロビーだけではなく、地区センターや公民館、交流館でも展示するべきである。</p>
<p>各地区で開催しているバスでの研修旅行等で活用していただくための子ども版パンフレットの内容をベースとしたDVDを作る。</p>
<p>DVD作成について、自治基本条例の精神に則った形で市民の方たちと一緒に協働でつくっていくことが重要なのではないかと思う。</p>
<p>自治基本条例の啓発映像について、市の予算を使って外部委託をすれば、相当な額がかかってしまうが、協働の考え方を念頭に置いて、参加型の動画コンテンツにするなど、この推進会議を中心になるべくお金がかからないような形で、委員みんなで意見を出しあって工夫していけるとよい。</p>
<p>自治基本条例の記念日を作って、毎年イベントを開催する。</p>
<p>自治基本条例という名称は残して、「みんなのまちづくり条例」のような愛称を募集する。 条例施行10周年の記念式典を開催し、決定した愛称を発表する。</p>
<p>キャッチフレーズを募集する。</p>
<p>こしがやFMで自治基本条例について放送する。 電車の中吊り広告を使って周知する。</p>

意見
<p>cityメールの登録者数を増やして、自治基本条例について配信する。 駅前等でよく見かける電子掲示板を活用して周知する。</p>
<p>自治基本条例の普及・啓発の取り組みについて、複数の課で連携して行っていくとよりよい取り組みができると思う。</p>
<p>エコバックの作成について、他の課でもつくっているため、1つの課でなく共同でエコバックを作るのもいいと思う。</p>
<p>認知症サポーターのオレンジリングのような、市政に参加してこれをもたらしたというようなものがあれば、自治基本条例について興味を持ってくれるのではないかと思う。</p>
<p>お金のかからない方法での普及・啓発の取り組みとしては、市役所の市民課付近にあるモニターでの自治基本条例に関する情報の放映を、よりわかりやすい内容に変えたり、越谷駅前の電子掲示板でも放映を行うとよいのではないかと思う。</p>
<p>現在、多くの市民がまちづくりに参加して一生懸命に取り組んでいるが、なかなか「自治基本条例」という言葉がこれらの活動に結びついてこない。 先日、「協働のまちづくり研修会」という市民と市職員が協働やまちづくりについて意見交換をする機会があったが、そこに「自治基本条例」という言葉は出てこなかった。そのため、政策課がもっとタイアップして、実際に行われている協働の取り組みと自治基本条例が結びつくような働きかけを行っていくべきであると思う。</p>

3 むすびに

私たち第5期推進会議委員は、第4期推進会議で作成した、自治基本条例が適切に運用されているかを一元的に測る指標である「自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項」をもとに意見を述べるとともに、「市の施策への意見」として、担当課の取り組みを推進するよう提案してまいりました。

さらに、令和元年9月に自治基本条例が施行から10周年を迎えたことから、条例施行10周年を契機としたより効果的な普及・啓発の取り組みについて、意見を述べてまいりました。

自治基本条例の目的に規定される「住みよい自治のまちの実現」のためには、市が継続した取り組みを進めていくとともに、推進会議において条例が適切に運用され、その役割を十分に果たしているか等を検証していくことが必要です。また、今後、推進会議において条例の適切な運用について検証を行っていくにあたっては、時代の流れや社会情勢等に即して指標を見直していくことも考えられます。このたび私たちが提言したことが、自治基本条例の実効性の確保や普及・啓発に結びつくことで、住みよい自治のまちの実現に向けた一つの道しるべとなり、越谷市の自治が一層推進される取り組みが行われていくことを期待します。

越谷市自治基本条例推進会議 委員名簿（第5期）

会長 横家 豪 副会長 駒崎 美佐子

(敬称略)

		氏名	ふりがな	備考
公募による市民	1	青木 光夫	あおき みつお	
	2	石山 哲也	いしやま てつや	
	3	駒崎 美佐子	こまざき みさこ	
	4	齋藤 慶治	さいとう けいじ	
	5	鋪野 久男	しきの ひさお	
	6	立澤 貴明	たつざわ たかあき	
	7	得上 成子	とくがみ しげこ	
	8	土方 敏子	ひじかた としこ	
コミュニティ組織の推薦する者	9	浅見 昭一	あさみ しょういち	越谷市自治会連合会 理事
	10	戸巻 正	とまき ただし	越谷市コミュニティ推進協議会 副会長
	11	梅崎 薫	うめざき かおる	越谷市市民活動支援センター 登録団体推薦者
	12	石原 志津子	いしはら しづこ	越谷市男女共同参画支援センター 登録団体推薦者
学識経験者	13	ペドリサ・ルイス	ペドリサ るいす	地域研究の専門家 獨協大学法学部国際関係法学科准教授
	14	関根 和美	せきね かずみ	行政経験者 元越谷市役所職員
	15	横家 豪	よこや たけし	法律の専門家 弁護士（埼玉弁護士会越谷支部）

任期 平成30年4月1日～令和2年3月31日

越谷市自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項について

1. 越谷市自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項作成の経緯について

「自治基本条例の適切な運用に関する事項について」、参加、協働、情報共有、市政運営に関する越谷市の主な取り組みを確認する中、自治基本条例の適切な運用についての現況と課題を整理し、適切な運用を図るための方策として「指標」を設定した上で、その進行状況を市民へ公表し、透明性の高い市政運営に加えて、自治基本条例の周知啓発を行っていくべきとの考えから、越谷市自治基本条例推進会議において作成している。

2. 指標設定の考え方について

- (1) 各分野（参加・協働・情報共有・市政運営）の前提となる包括的な項目として「自治基本条例の認知」を冒頭に設定している。
- (2) 自治基本条例の基本原則である参加・協働・情報共有に、市政運営の原則を加えた4つの分野毎に指標及び報告事項を設定している。
- (3) 参加の分野は、自治の推進にはまちづくりの主体である市民の自発的な参加が不可欠と考えられることから、「市政に対する意見・要望数」など参加を測る項目として設定している。
- (4) 協働の分野は、多様化する市民ニーズや地域内の様々な課題を解決していくにあたり、市民及び市がそれぞれの役割を認識しながら、互いを尊重し、協力して活動することが必要と考えられることから、「自治会加入世帯数（加入率）」など協働を測る項目として設定している。
- (5) 情報共有の分野は、参加と協働によるまちづくりに取り組むうえで必要な市政に関する情報を共有することが前提になると考えられることから、「広報紙のわかりやすさ」など情報共有を測る項目として設定している。
- (6) 市政運営の分野は、まちづくりの根幹となる市政については市民参加を基本に、効率的で透明性が確保されていなくてはならないという考えから、「健全化判断比率」など市政運営を測る項目として設定している。
- (7) 「指標」は、自治基本条例が適切に運用されていることが数値で確認できる内容の項目を設定し、「報告事項」は、数値のみで測ることが難しいと思われる項目について、取り組みの状況や実績などを文章で表している。
- (8) 「指標及び報告事項」は第4期推進会議において作成したが、経年での推移を見られるよう、過去にさかのぼって平成25年度から平成30年度までの数値を記載している。

越谷市自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項

1. 包括指標

指標	説明文	H25	H26	H27	H28	H29	H30	自由記入欄	担当課
自治基本条例の認知	市政世論調査で、自治基本条例を「知っている」、「聞いたことがある」と答えた人の割合	28.8%	33.7%	32.9%	28.3%	28.5%	27.4%	※詳細は【別紙1】参照	政策課

2. 分野別指標及び報告事項

(1) 参加

指標	説明文	H25	H26	H27	H28	H29	H30	自由記入欄	担当課
市政に対する意見・要望数	市長への手紙、ファクス、電子メール、来訪、電話等の数	928件	798件	1097件	919件	784件	893件	※詳細は【別紙2】参照	広報広聴課
市長とふれあいミーティングの参加者数	市長が直接市民の皆様から市政に対する意見や提言をいただき、行政と市民とが相互理解を深めながら協働のまちづくりを進めることを目的として開催している「市長とふれあいミーティング」の参加者数	88人	151人	122人	56人	84人	73人	平成27年度から「市長とふれあいミーティング」と「市長のふれあい訪問」を統合（平成25、26年度の参加者数は合算）※詳細は【別紙3】参照	広報広聴課
審議会等における女性委員の割合	法律、条例、要綱等に基づく審議会等における女性委員の割合	28.80%	29.30%	28.20%	27.50%	28.18%	28.19%	各年度4月1日現在	人権・男女共同参画推進課
市民活動支援センター人材バンク登録者数	“市民活動に関する豊かな知識や経験等を社会に役立てたい”と思っている方と、それを必要としている方とをつなげる仕組みである「人材バンク」に登録されている人数	—	18人	18人	19人	20人	21人	制度開始が平成26年度より	市民活動支援課
越谷市社会福祉協議会ボランティアセンターボランティア登録者数	越谷市社会福祉協議会にボランティアとして登録されている人数	計	計	計	計	計	計		福祉推進課
		1,390人	1,385人	1,414人	1,450人	1,503人	1,564人		
		福祉	福祉	福祉	福祉	福祉	福祉		
		1,314人	1,305人	1,323人	1,382人	1,423人	1,460人		
		災害	災害	災害	災害	災害	災害		
		76人	80人	91人	68人	80人	104人		
越谷市社会福祉協議会ボランティア活動保険加入者数	全国社会福祉協議会が運営しているボランティア活動保険への加入者数	1,796人	1,814人	1,770人	1,600人	1,752人	1,793人		福祉推進課
生涯学習リーダーバンク登録者数	市内外で活動している生涯学習に関する講師・指導者をまとめた「越谷市生涯学習リーダーバンク」に登録されている人数	221人	—	213人	—	189人	—	2年に1度（奇数年度）「生涯学習クラブ・サークル・団体ガイド」と交互に調査し冊子を発行している。	生涯学習課
スポーツリーダーバンク活用の割合	派遣数/県・市のスポーツリーダーバンク登録者数	31%	29%	37%	45%	45%	65%		スポーツ振興課
防災訓練の参加者数	自主防災組織や自治会において、実施した防災訓練の参加者人数	22,286人	19,766人	18,361人	19,074人	19,991人	18,544人	開催回数 H25：117回 H26：130回 H27：124回 H28：116回 H29：142回 H30：149回	危機管理課
消防訓練の参加者数	自治会等で実施した消防訓練の回数及び訓練参加人員	10,168人	12,541人	10,900人	11,089人	13,574人	11,574人	開催回数 H25：83回 H26：94回 H27：87回 H28：85回 H29：102回 H30：109回	消防本部予防課
越谷市議会議員選挙投票率	平成27年4月26日執行の越谷市議会議員選挙の投票率	—	—	38.99%	—	—	—	平成23年4月24日執行の越谷市議会議員選挙の投票率 39.76%	選挙管理委員会
越谷市長選挙投票率	H25欄は、平成25年10月27日執行の越谷市長選挙の投票率 H29欄は、平成29年10月29日執行の越谷市長選挙の投票率	31.73%	—	—	—	26.77%	—	平成21年10月25日執行の越谷市長選挙の投票率 35.98%	選挙管理委員会

報告事項	担当課
<p>市政移動教室、市長とふれあいミーティング等の実施状況</p> <p>【市政移動教室】 市政についての理解と関心を深めていただくため、市民の皆様には公共施設や史跡などを見学してもらい「市政移動教室」を実施しています。 平成30年度は宮内庁埼玉鴨場や埼玉県立大学などを見学先として実施しました。 個人を対象に5回開催し、105名の参加がありました。年代としては20代～80代の方にご参加をいただきました。 また、団体を対象として8回開催しました。参加団体としては、市民活動団体やPTAなどに参加いただきました。</p> <p>【市長とふれあいミーティング】 市長が直接市民から市政に対するご意見やご提言をいただく中で、行政と市民とが相互理解を深めながら協働のまちづくりを進めるため、市長とふれあいミーティングを開催しています。 平成27年度から「市長とふれあいミーティング」と「市長のふれあい訪問」を統合しました。 平成30年度は、申込みがあった団体へ同って懇談する訪問のミーティングを7回開催しました。</p>	広報広聴課
<p>パブリックコメント（意見公募手続）の実施状況</p> <p>自治基本条例第26条に基づき、越谷市意見公募手続に関する要綱を定め、重要な計画等の策定にあたっては、あらかじめ計画案等を公表し、市民の皆さんから意見を募り、市の考え方を公表しています。 平成30年度は、10件の意見募集を行い、15件のご意見をいただきました。</p>	広報広聴課
<p>審議会等への公募委員の参加状況</p> <p>審議会の委員の選任については、越谷市審議会等の設置及び運用に関する要綱(平成12年6月1日施行)において、可能な限り公募枠を確保することとし、公募委員の割合を委員定数のおおむね20パーセント以上とするよう配慮することを規定しています。 また、本市の審議会等の運用状況や活動状況を広く市民に情報提供し、より多くの市民に審議会等に参加していただけるよう、平成26年度から毎年度「審議会等ガイドブック」を発行し、さらなる市政への市民参加の向上に取り組んでいます。</p> <p>【公募を実施している審議会等の数】（各年度4月1日） 平成25年度：26審議会等（要綱対象の審議会等の数…63審議会等） 平成26年度：27審議会等（要綱対象の審議会等の数…62審議会等） 平成27年度：26審議会等（要綱対象の審議会等の数…70審議会等） 平成28年度：26審議会等（要綱対象の審議会等の数…71審議会等） 平成29年度：26審議会等（要綱対象の審議会等の数…73審議会等） 平成30年度：27審議会等（要綱対象の審議会等の数…74審議会等）</p>	行政管理課

(2) 協働

指標	説明文	H25	H26	H27	H28	H29	H30	自由記入欄	担当課
自治会加入世帯数 (加入率)	自治会に加入している世帯数及び、市内全世帯数のうち、自治会に加入している世帯数の割合	97,261 69.5%	97,444 68.7%	98,070 67.9%	98,057 66.8%	98,139 65.8%	97,999 64.7%		市民活動支援課
地区まちづくり 助成金活用事業数	地区まちづくり助成金を活用して実施された事業の分野ごと（地域コミュニティ全般、健康、福祉、社会教育・文化・芸術等、スポーツ、環境保全・美化、防犯・防災、子育て・子どもの健全育成）の事業数	地域コミュニティ全般 87事業 健康 6事業	地域コミュニティ全般 86事業 健康 6事業	地域コミュニティ全般 91事業 健康 6事業	地域コミュニティ全般 93事業 健康 6事業	地域コミュニティ全般 94事業 健康 9事業	地域コミュニティ全般 101事業 健康 5事業		市民活動支援課
		福祉 11事業	福祉 12事業	福祉 13事業	福祉 13事業	福祉 11事業	福祉 15事業		
		社会教育・文化・芸術等 33事業 スポーツ 190事業	社会教育・文化・芸術等 34事業 スポーツ 190事業	社会教育・文化・芸術等 37事業 スポーツ 188事業	社会教育・文化・芸術等 37事業 スポーツ 188事業	社会教育・文化・芸術等 39事業 スポーツ 187事業	社会教育・文化・芸術等 25事業 スポーツ 182事業		
		環境保全・美化 42事業 防犯・防災 22事業	環境保全・美化 39事業 防犯・防災 23事業	環境保全・美化 39事業 防犯・防災 24事業	環境保全・美化 40事業 防犯・防災 19事業	環境保全・美化 41事業 防犯・防災 21事業	環境保全・美化 45事業 防犯・防災 25事業		
		子育て・子どもの健全育成 9事業	子育て・子どもの健全育成 9事業	子育て・子どもの健全育成 7事業	子育て・子どもの健全育成 7事業	子育て・子どもの健全育成 10事業	子育て・子どもの健全育成 10事業		
市民活動支援センター登録団体数	市民活動支援センターに団体登録をしている団体の数	100団体	117団体	130団体	144団体	156団体	168団体		市民活動支援課
男女共同参画支援センター登録団体数	男女共同参画支援センターに団体登録をしている団体の数	51団体	53団体	51団体	50団体	53団体	50団体		人権・男女共同参画推進課
市民活動支援センター事業実績	市民活動支援センターが実施した事業の回数	109回 (うち自主事業24回)	131回 (うち自主事業34回)	148回 (うち自主事業40回)	145回 (うち自主事業22回)	145回 (うち自主事業22回)	148回 (うち自主事業23回)	※詳細は【別紙4・5】参照	市民活動支援課
男女共同参画支援センター事業実績	男女共同参画支援センターが実施した事業の回数	186回 (うち自主事業50回)	221回 (うち自主事業92回)	216回 (うち自主事業100回)	230回 (うち自主事業86回)	237回 (うち自主事業86回)	239回 (うち自主事業79回)	※詳細は【別紙6】参照	人権・男女共同参画推進課

指標	説明文	H25	H26	H27	H28	H29	H30	自由記入欄	担当課
NPO法人数	市民活動団体が会則を定め、代表者や役員をおき、着実な活動を行うことで実績を出し、法人格を持つ団体となる数	67団体	72団体	71団体	74団体	81団体	79団体		市民活動支援課
自主防災組織率	全世帯数のうち自主防災組織が組織されている地域の世帯数の割合	88.3%	89.6%	90.0%	90.1%	91.2%	90.7%		危機管理課
地域レベルで実施するネットワーク会議への参加者数	高齢者の総合的支援等を行う地域包括支援センターにおいて、地域課題を検討するネットワーク会議への延べ参加者数	1,210人	1,429人	1,250人	1,216人	1,197人	1,738人		地域包括ケア推進課
ふれあいサロン等開催回数	地域の身近な場所で、住民の方が自主的・主体的に活動を行う「ふれあいサロン」等の開催回数 一人暮らしなどの高齢者の交流等を図り、生きがいつくりの場になっている	1,051回 (延べ回数)	1,073回 (延べ回数)	1,154回 (延べ回数)	1,196回 (延べ回数)	1,376回 (延べ回数)	1,688回 (延べ回数)	「ふれあいサロン」以外の開催回数も含む	福祉推進課
子育てサロン開催回数	NPO等の協力を得て、子育ての悩み相談や親子の交流の場として開催している「子育てサロン」の回数	1,654回	1,715回	1,656回	1,639回	1,480回	1,481回	【参加者総数】 H25 63,361人 H26 64,672人 H27 62,101人 H28 59,726人 H29 59,727人 H30 60,052人	子育て支援課
放課後子ども教室開催回数	学校・家庭・地域が連携・協働し、地域に子どもが安全・安心に活動のできる居場所をつくるため実施している「放課後子ども教室」の開催回数	330回	340回	351回	381回	375回	366回	【参加者総数】 H25 延べ10,161人 H26 延べ10,129人 H27 延べ10,392人 H28 延べ11,027人 H29 延べ10,004人 H30 延べ9,710人	青少年課

報告事項	担当課
<p>地区コミュニティ推進協議会等が実施した事業の例</p> <p>【地区コミュニティ推進協議会】 地区コミュニティ推進協議会は、居住地域における住民間、住民と行政との関わりを考える組織として地区内の諸問題・諸課題を地区住民相互に話し合い解決を図るため、平成5年から順次設立され、市内に13あるコミュニティ区域ごとに設置されており、地域の特性を踏まえた団体やコミュニティづくりに関心のある市民で構成されています。 地区コミ協が地区まちづくり推進計画に基づいてコミュニティ事業を行うために、市から「地区まちづくり助成金」が交付されています。平成30年度は、地区まちづくり事業202件、スポーツ・レクリエーション推進事業182件、生涯学習推進事業24件の実施があり、各地区で活発なまちづくりの推進に取り組んでいます。 ※主な事業は【別紙7】参照</p>	市民活動支援課
<p>市民活動支援センターの事業実施状況</p> <p>【市民活動支援センター】 市民活動支援センターは、市民に市民活動の場を提供し、支援センターの実施するさまざまな事業などを通じて、市民活動の活性化や活動団体の支援、育成を目的にしている施設です。 平成30年度は、自主事業23事業、市民活動団体との協働事業等125事業、合計148事業について、11,916人の方に事業に参加していただきました。 「ななサボまつり」は、平成30年度に「センターまつり」から名称を変え開催しました。市民活動支援センターの周知拡大と市民活動団体・企業・地域の連携強化を図り、市民活動と地域の活性化に寄与することを目的とした事業で、市民活動団体の活動内容の展示や発表等を行い、6,000人の参加がありました。「出番です！わがまちNPO」は、さまざまな市民活動団体がそれぞれの分野に沿った内容を企画し開催しました。「問題解決窓口」では、団体運営について、専門家による相談窓口を開設し、団体活動のサポートをしました。 登録団体も順調に増加しており、平成30年度には、168団体となっております。</p>	市民活動支援課
<p>男女共同参画支援センターの事業実施状況</p> <p>【男女共同参画支援センター】 男女共同参画支援センターは、越谷市の男女共同参画を推進するための拠点施設として、女性と男性がともに性別にとらわれることなく、生きる権利を尊重し合い、豊かで活力のある社会を実現するために、市の男女共同参画に関する実施計画にもとづくさまざまな事業を展開しています。 平成30年度は、自主事業16事業（開催：79回）、他課・他機関との共催・協働事業7事業（開催：14回）を含む44事業（開催：239回）について、7,611人の方に事業に参加していただきました。 学習事業では、「家族」をテーマにした「男女共同参画セミナー」を実施しました。多様な家族のあり方を模索したセミナーには、20歳代から70歳代まで幅広い年齢層の方が受講し、講座終了後の交流会でも意見交換が行われ、学びを深めました。 また、「女性の起業支援に関する講座」、「女性創業支援セミナー」では、越谷市産業支援課と越谷商工会議所と連携して6回の連続講座を開催しました。講座終了者のうち希望者に対し、出店の疑似体験を通じて起業を実践的に学ぶ機会として「ミニマルシェ」を開催しました。 七夕フェスタ（ほっと越谷登録団体との協働で開催）は、オープニングイベント参加者約3300人、七夕フェスタ講座参加者約600人の方に来所いただきました。</p>	人権・男女共同参画推進課
<p>協働フェスタの実施状況</p> <p>【協働フェスタ】 協働フェスタは、市民活動団体、ボランティア団体、行政、企業等、様々な団体や機関が参加し、団体相互の理解と連携を深め、参加者や見学者に協働のまちづくりを知っていただき、協働のまちづくりに参加するきっかけづくりを目的とした事業です。市民による実行委員会が企画運営し、平成20年度から実施しています。 平成30年度の第11回協働フェスタには、90団体が参加し、参加団体による展示・演出・体験・模擬店やスタンプラリーなどの事業を実施し、約4,800名の市民の方に来場いただきました。</p>	市民活動支援課
<p>越谷しらこぼと基金の活用状況</p> <p>【越谷しらこぼと基金助成金】 越谷しらこぼと基金は、平成元年に越谷市を愛し応援しようとする個人又は団体からの寄附金を活用し、設置されました。この基金の運用益などを活用し、快適で活力ある魅力的なふるさとづくりに資する活動に対して助成金を交付しています。 平成30年度では、市民活動事業13件、スポーツ顕彰事業23件に対して助成を行いました。 ※助成事業は【別紙8】参照</p>	市民活動支援課
<p>NPOへの委託事業、共催事業等の実施状況</p> <p>【NPOへの委託事業、共催事業等】 平成30年度は、委託事業では、子育て支援をテーマにした「子育てサロン事業」など、共催事業では、協働の認識の共有をテーマにした「協働のまちづくり研修会」などを実施しました。 平成25年度：77事業（委託：17事業、共催等：60事業） 平成26年度：90事業（委託：18事業、共催等：72事業） 平成27年度：113事業（委託：36事業、共催等：77事業） 平成28年度：126事業（委託：46事業、共催等：80事業） 平成29年度：120事業（委託：39事業、共催等：81事業） 平成30年度：133事業（委託：42事業、共催等：91事業）</p>	市民活動支援課

(3) 情報共有

指標	説明文	H25	H26	H27	H28	H29	H30	自由記入欄	担当課
広報紙のわかりやすさ	市政世論調査の広報についての調査項目において「分かりやすい」又は「おおむね分かりやすい」と回答した人の割合	68.8%	71.0%	69.4%	75.1%	64.5%	76.7%		広報広聴課
テレビ広報番組放送視聴率	「いきいき越谷」の視聴率	12.60%	12.70%	21.33%	10.00%	11.33%	12.67%	・無作為で150世帯を抽出し、郵送した調査票の回答結果を視聴率としている。（「いきいき越谷」を見たて答えた件数÷150×100＝視聴率） ・各年度末（3月）調べ	広報広聴課
ホームページアクセス件数	越谷市公式ホームページへのアクセス件数（月平均）	955,866件/月	1,029,596件/月	1,231,922件/月	1,202,026件/月	1,412,674件/月	1,262,285件/月		広報広聴課
cityメール配信件数	cityメールの分類ごと（災害・防犯・防災行政無線、健康・医療、市政情報・お知らせ、イベント案内、子育て）の配信件数	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線		広報広聴課
		146件	168件	187件	221件	246件	351件		
		健康・医療	健康・医療	健康・医療	健康・医療	健康・医療	健康・医療		
		69件	76件	84件	109件	133件	131件		
		市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ		
26件	29件	52件	35件	32件	52件				
イベント案内	イベント案内	イベント案内	イベント案内	イベント案内	イベント案内	イベント案内			
93件	130件	212件	328件	368件	500件				
子育て	子育て	子育て	子育て	子育て	子育て	子育て			
26件	27件	32件	55件	38件	43件				
cityメール登録者数	cityメールの分類ごと（災害・防犯・防災行政無線、健康・医療、市政情報・お知らせ、イベント案内、子育て）の登録者数	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線	災害・防犯・防災行政無線		広報広聴課
		21,131人	24,102人	27,554人	30,155人	32,890人	35,156人		
		健康・医療	健康・医療	健康・医療	健康・医療	健康・医療	健康・医療		
		11,485人	12,642人	14,197人	15,436人	16,585人	17,457人		
		市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ	市政情報・お知らせ		
		9,368人	10,591人	12,170人	13,454人	14,727人	15,691人		
イベント案内	イベント案内	イベント案内	イベント案内	イベント案内	イベント案内				
9,823人	11,300人	12,949人	14,290人	15,639人	16,779人				
子育て	子育て	子育て	子育て	子育て	子育て				
8,987人	10,414人	12,280人	13,355人	14,569人	15,485人				
情報公開制度の運用状況	公開請求件数及び処理状況	142件	150件	139件	66件	159件	152件		総務課
個人情報保護制度の運用状況	開示請求件数及び処理状況	23件	67件	28件	31件	30件	39件		総務課
会議等が公開とされた審議会等の数	要綱対象の審議会等のうち、会議等を公開することが決定された数	43審議会等（63審議会等中）	43審議会等（62審議会等中）	39審議会等（70審議会等中）	45審議会等（71審議会等中）	46審議会等（73審議会等中）	48審議会等（74審議会等中）	各年度4月1日時点で公開決定がされた数を記載。 未決定の審議会等の数 H25：2審議会等 H26：1審議会等 H27：11審議会等 H28：3審議会等 H29：4審議会等 H30：3審議会等	行政管理課
審議会等の傍聴者数	公開とされた審議会等の傍聴者数	44人	54人	49人	38人	41人	44人	公開とされた審議会等の会議開催回数（延べ） H25：95回 H26：86回 H27：97回 H28：58回 H29：86回 H30：73回	総務課

指標	説明文	H25	H26	H27	H28	H29	H30	自由記入欄	担当課
市議会の傍聴者数	越谷市議会の本会議及び委員会の傍聴者数	348人	219人	382人	305人	344人	298人	H25 本会議：226人 H25 委員会：122人 H26 本会議：165人 H26 委員会：54人 H27 本会議：281人 H27 委員会：101人 H28 本会議：221人 H28 委員会：84人 H29 本会議：292人 H29 委員会：52人 H30 本会議：242人 H30 委員会：56人	議事課
越谷市行政資料コーナーの配架資料数	行政資料コーナー（市役所内）に、市が発行しているものを中心として、各種の統計資料や計画書・報告書などを配架している数	357件	358件	397件	417件	424件	436件		総務課
議会ホームページアクセス件数	—	25,770回	25,877回	30,475回	25,188回	19,622回	17,283回		議事課
議会中継のアクセス件数	—	6,165件	8,194件	10,708件	13,983件	18,021件	9,272件	【H25】 ライブ中継 2,759件 録画中継 3,406件 【H26】 ライブ中継 2,747件 録画中継 5,447件 【H27】 ライブ中継 4,621件 録画中継 6,087件 【H28】 ライブ中継 5,976件 録画中継 8,007件 【H29】 ライブ中継 6,791件 録画中継 11,230件 【H30】 ライブ中継 3,522件 録画中継 5,750件	議事課
議会だよりの発行状況	—	4回	4回	5回	4回	4回	4回	H27は改選期により新議員紹介のため、臨時号を発行。	議事課
社協だよりの発行状況	—	6回	6回	6回	6回	6回	6回		福祉推進課

報告事項	担当課
<p>越谷市の情報発信（広報こしがや、ツイッター、cityメール等）の実施状況</p> <p>【広報こしがや】 ・お知らせ版：主な記事は【別紙9】参照 ・季刊版：主な記事は【別紙10】参照</p> <p>【いきいき越谷】 市の新たな事業や地域での取り組み、各種イベント、公共施設の紹介などを映像や関係者へのインタビュー、レポーターによる現地取材を交えたニュース番組を作成しています。 平成29年度は12本（月1本）制作し、テレビ埼玉（月2回、年間24回）、J:COM越谷（月14回、年間168回）の放送のほかに、市ホームページ、YouTubeで配信を行いました。 ※主な放送内容は【別紙11】参照（平成30年度越谷市の広報広聴から）</p> <p>【教えて！ダイジ先生～越谷のココが大事～】 地域コミュニティFM局「こしがやエフエム」を活用した、市の情報発信力の強化を目的としています。広報媒体としての活用と合わせ、ラジオ広報番組を広報紙などで紹介することで、こしがやエフエムのPRにもなりますので、局の認知度向上といった支援的な側面もあります。 平成30年4月から放送を開始しました。放送日時は毎週月曜日、午後0時30分から本放送、午後5時30分から再放送（5分番組）。主な内容は【別紙12】参照</p> <p>【ツイッター】 ICT（情報通信技術）を活用した情報伝達手段の拡充を図り、本市の情報発信力を高めることを目的に平成24年2月10日から運用を開始しました。</p> <p>【cityメール】 平成20年2月からサービスを開始しました。メール配信を希望する方があらかじめメールアドレスと配信分類を登録しておく必要があります。情報料無料。通信料は利用者負担。</p> <p>【LINE@】 平成28年3月からサービスを開始しました。配信を希望する方は、あらかじめ友だち登録をしておく必要があります。</p>	<p>広報広聴課</p>
<p>市民活動支援センターでの情報発信の実施状況（「ななサボ」の発行実績含む）</p> <p>市民活動支援センターは、市民活動団体等を支援する施設機能だけでなく、観光・物産情報コーナーや中央図書室を擁した複合施設です。</p> <p>【機関誌の発行】 登録団体の活動状況や観光・物産情報、新着図書情報などを掲載した機関紙「ななサボ」を年3回発行しました。18号では「音楽～音があふれる楽しいまち越谷～」、19号では「シビックプライド」、20号では「ジモトのマップ」を特集して発行し自治会を通じて全戸配布しました。また、19号から全3回「はじめてみませんか？市民活動」の掲載を始め、市民活動について参加の仕方や関わり方をわかりやすく紹介しております。 そのほか、月刊の機関紙として市民活動支援センターの「かけはし」、中央図書室の「とびら」を発行し、各月毎の講座やイベント情報などの情報を発信しております。</p> <p>【ホームページ、広報こしがや、cityメール】 ホームページで市民活動支援センターの登録団体の基本情報やイベントの最新情報などを掲載しております。さらに、広報こしがややCityメールなどを活用し、市民活動支援センターの各種事業等の情報を広く周知しております。</p> <p>【ななサボまつりでの活動紹介】 ななサボまつりでは、登録団体が活動内容を展示スペースや特設ステージにて発表しました。また、市民活動団体と参加者が交流する催し物として参加者体験型のイベントスペースを設けるなど、市民活動について情報発信だけでなく理解を深めていただく場にもなっております。</p>	<p>市民活動支援課</p>
<p>男女共同参画支援センターでの情報発信の実施状況（「みてみてほっと越谷」の発行実績含む）</p> <p>【情報誌の発行】 情報誌「みてみてほっと越谷」を2回発行しました。43号では「越谷で暮らす外国人女性たち～誰もが暮らしやすいまちに～」、44号では「身近にある性暴力」を特集して発行しました。（各13,000部発行）</p> <p>【ブックサロン企画委員との協働事業】 市民の皆様にも男女共同参画への理解を深めてもらうことを目的に、市民企画員と協働で、「本がっつなぐ楽しい出会い」をテーマに男女共同参画支援センターの本の紹介と意見交換をしました。</p> <p>【パネル展】 男女共同参画をわかりやすく情報提供するために、男女共同参画支援センターや市役所、市民活動支援センターで、10のテーマを選び、パネル展示をしました。また、写真展「スウェーデンのパパたち」では、育児休業を半年以上取得した父親たちの姿を写真で紹介し、視覚的にわかりやすい展示に努めました。</p> <p>【イベント情報誌季刊版の発行】 年4回発行で3か月ごとのイベント情報をコンパクトな誌面にして掲載し、市内の店舗に置いてもらい、市民に気軽に手に取ってもらえるように工夫しました。</p> <p>【ホームページ及びメールマガジンの運営、ツイッターの取り組み】 ホームページで男女共同参画支援センターの主催講座、登録団体のイベント紹介などの情報発信とともに、講座報告も掲載し、講座に参加しなかった方への情報提供もしました。また、講座申し込みもホームページで受け付けています。 講座受講者の中で、希望者には月1回程度メールマガジンの配信をしています。SNSでの配信に力を入れ、ツイッターで、講座・イベント情報の発信に積極的に取り組みました。</p> <p>【越谷市ジェンダー統計・調査研究事業】 平成30年度の新規提案事業として、「越谷市ジェンダー統計パネル」を作成しました。この統計から、越谷市の特徴と課題が見えることから、次年度以降の事業等に生かしていきます。 以上のように、男女共同参画の推進に向けた情報を多くの方にわかりやすく届けるため、情報事業の充実を図りました。</p>	<p>人権・男女共同参画推進課</p>

(4) 市政運営

指標	説明文	H25	H26	H27	H28	H29	H30	自由記入欄	担当課
健全化判断比率	実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率	実質赤字比率	実質赤字比率	実質赤字比率	実質赤字比率	実質赤字比率	実質赤字比率	※「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」については、黒字の場合は「赤字なし」と表示しています。 ※H30年度決算に係る健全化判断比率は、例年9月の定例市議会での決算認定後、広報こしがや及びホームページ等で公表しています。 ※越谷市公式ホームページ「市政・市民参加」>予算・決算>決算>決算のあらましと健全化判断比率」に各指標について詳しく掲載しています。 ※詳細は【別紙13】参照	財政課
		赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし		
		連結実質赤字比率	連結実質赤字比率	連結実質赤字比率	連結実質赤字比率	連結実質赤字比率	連結実質赤字比率		
		赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし	赤字なし		
		実質公債費比率	実質公債費比率	実質公債費比率	実質公債費比率	実質公債費比率	実質公債費比率		
		9.7%	9.0%	8.2%	7.6%	7.0%	7.2%		
		将来負担比率	将来負担比率	将来負担比率	将来負担比率	将来負担比率	将来負担比率		
		74.4%	65.9%	58.1%	49.9%	37.6%	23.9%		
外部評価実施事業数	市の事業のうち外部評価を実施した事業の数	32事業	22事業	20事業	—	16事業	—	平成28年度以降隔年度実施	行政管理課
行政財産の貸付実績	行政財産の土地・建物の余剰スペースを活用した貸付の件数、金額	27件 7,264千円	36件 15,099千円	41件 21,921千円	37件 20,951千円	37件 22,471千円	37件 22,986千円		公共施設マネジメント推進課
行政財産の売払実績	—	10件 219,095千円	9件 50,652千円	10件 279,161千円	18件 199,139千円	11件 84,132千円	8件 88,424千円		公共施設マネジメント推進課
危機管理マニュアル作成実績	危機管理マニュアルの作成課所数、作成事案数	63課 93事案	63課 95事案	62課 95事案	64課 97事案	64課 97事案	66課 99事案		危機管理課
消防団員数	分団ごとの消防団員数	団本部	団本部	団本部	団本部	団本部	団本部	各年度4月1日現在平成25年度及び平成26年度の団本部内の括弧書き数は女性消防団員数(内数)を表す。 平成27年4月1日付で団本部付であった女性消防団員で構成された分団「さくら分団」が発足する。 平成30年4月1日付で機能別団員を団本部に設置する。 平成30年度消防団員数(合計) 基本団員 396人/450人 機能別団員 14人/30人 ※分母は、越谷市消防団条例に規定されている定数	消防本部警防課
		27(23)人	28(24)人	4人	4人	4人	18人		
		越ヶ谷	越ヶ谷	越ヶ谷	越ヶ谷	越ヶ谷	越ヶ谷		
		17人	18人	15人	18人	17人	16人		
		大沢	大沢	大沢	大沢	大沢	大沢		
		22人	20人	21人	19人	20人	19人		
		桜井	桜井	桜井	桜井	桜井	桜井		
		48人	50人	49人	53人	54人	56人		
		大袋	大袋	大袋	大袋	大袋	大袋		
		37人	33人	31人	34人	30人	30人		
		荻島	荻島	荻島	荻島	荻島	荻島		
		28人	27人	26人	25人	28人	28人		
		出羽	出羽	出羽	出羽	出羽	出羽		
44人	44人	43人	41人	42人	46人				
蒲生	蒲生	蒲生	蒲生	蒲生	蒲生				
32人	31人	31人	28人	31人	30人				
川柳	川柳	川柳	川柳	川柳	川柳				
17人	17人	17人	18人	18人	16人				
大相模	大相模	大相模	大相模	大相模	大相模				
39人	37人	39人	38人	41人	39人				
増林	増林	増林	増林	増林	増林				
62人	60人	61人	62人	61人	62人				
新方	新方	新方	新方	新方	新方				
27人	27人	26人	26人	25人	25人				
		さくら(女性団員)	さくら(女性団員)	さくら(女性団員)	さくら(女性団員)	さくら(女性団員)			
		23人	24人	23人	25人				

報告事項	担当課
<p>包括外部監査の実施状況</p> <p>平成30年度は、「子育て支援施策に関する財務事務の執行及び事業の管理について」をテーマに、越谷市子ども・子育て支援事業計画の達成状況と今後の事業計画の整合性等について監査が行われ、本年2月に監査人から監査結果報告書の提出がありました。監査の結果、是正・改善を求めるとして「監査結果」10項目、「意見」18項目、合計28項目の指摘を受けました。</p>	行政管理課
<p>行政改革の実施状況</p> <p>本市では、今後も厳しい財政環境が見込まれる中で、第4次総合振興計画の着実な推進を図り、市民満足度の高いまちづくりを進めるため、平成28年度から平成32年度までを計画期間とする第6次行政改革に取り組んでいます。</p> <p>第6次行政改革は、「事務事業の徹底改革」をはじめ、「組織力の強化」、「市民満足度の高い行政サービスの推進」、「健全財政の堅持」と、主要推進事項に関連する29項目（33件）の取組を実施計画に位置付けています。</p> <p>計画期間の2年目となる平成29年度の進捗状況は、「実施」が29件、「着手」が2件、「検討」が2件、実施率（実施件数/全項目数）は、88%でした。「実施」した項目の財政的効果額の合計は、約1億6,460万円になります。</p>	行政管理課
<p>行政評価（事務事業評価）の実施状況</p> <p>本市の行政評価制度は、行政運営の中に計画(PLAN)→実施(DO)→検証(CHECK)→改革改善(ACTION)のマネジメント・サイクルによる継続的な改革改善の仕組みを取り入れることにより、ヒト・モノ・カネ・情報という経営資源の最適配分を図り、計画に位置付けられた施策を総合的・計画的・効果的に推進していくことを目的としています。</p> <p>平成30年度行政評価実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前評価実施事業：71事業 ・事後評価実施事業：42事業 ・外部評価実施事業：実施なし <p>事前評価：新たに予算要求しようとする事業及び継続事業で拡充・増額して予算要求しようとする事業を対象 事後評価：前年度の内部評価とこれまでの外部評価の結果、事業内容の整理や見直しが特に必要と思われる事業を対象 外部評価：事後評価を行った事業のうち、所定の基準から選定した事業を対象（外部の専門家が評価） ※平成28年度から外部評価を隔年で実施</p>	行政管理課

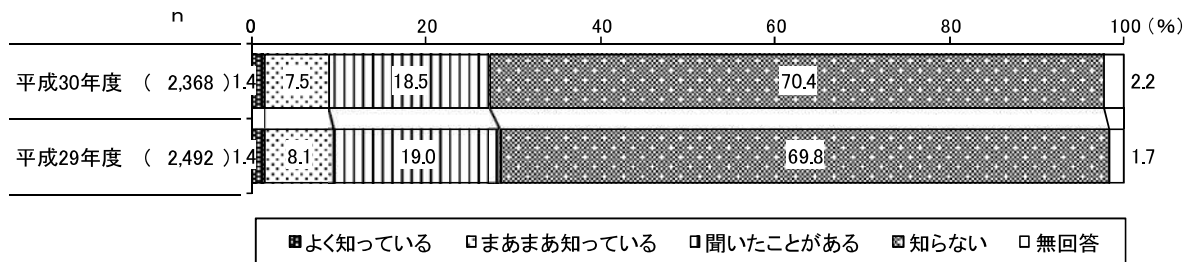
9. 自治基本条例について

(1) 「越谷市自治基本条例」の認知度

◇『知っている』は1割弱

問33. あなたは市民参加と協働のまちづくりに必要なルールなどが書かれている、「越谷市自治基本条例」を知っていますか。(〇は1つ)

図表 9-1-1 「越谷市自治基本条例」の認知度

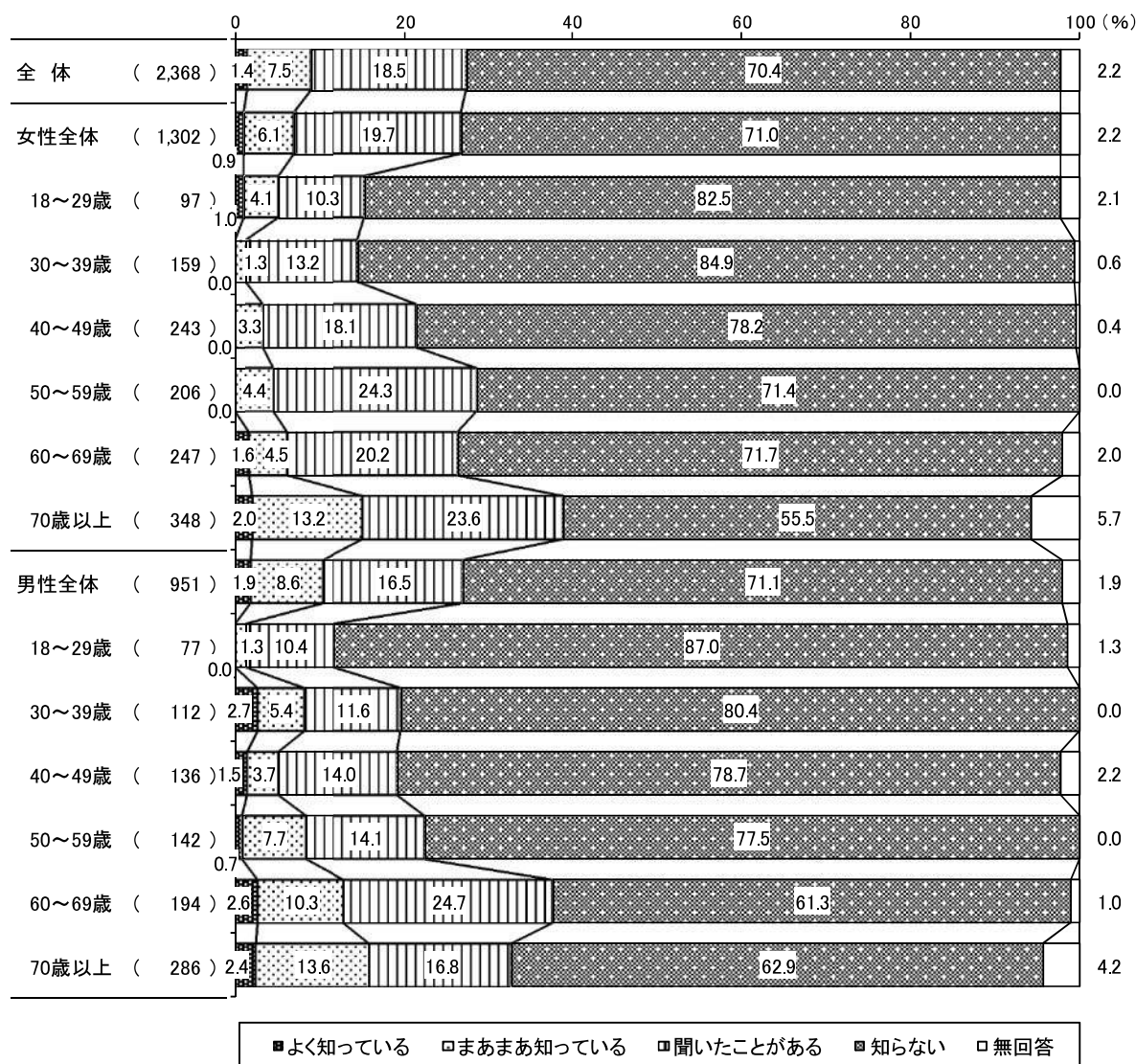


「越谷市自治基本条例」については、「よく知っている」(1.4%)と「まあまあ知っている」(7.5%)を合わせた『知っている』(8.9%)は1割弱となっている。一方、「知らない」(70.4%)は約7割となっている。

前回の調査と比較すると、大きな変化はみられない。

性別でみると、『知っている』は男性（10.5%）が女性（7.1%）より3.4ポイント高くなっている。
 性・年齢別でみると、『知っている』は男性70歳以上（16.1%）、女性70歳以上（15.2%）、男性60～69歳（12.9%）で1割を超えている。

図表9-1-2 性・年齢別 「越谷市自治基本条例」の認知度

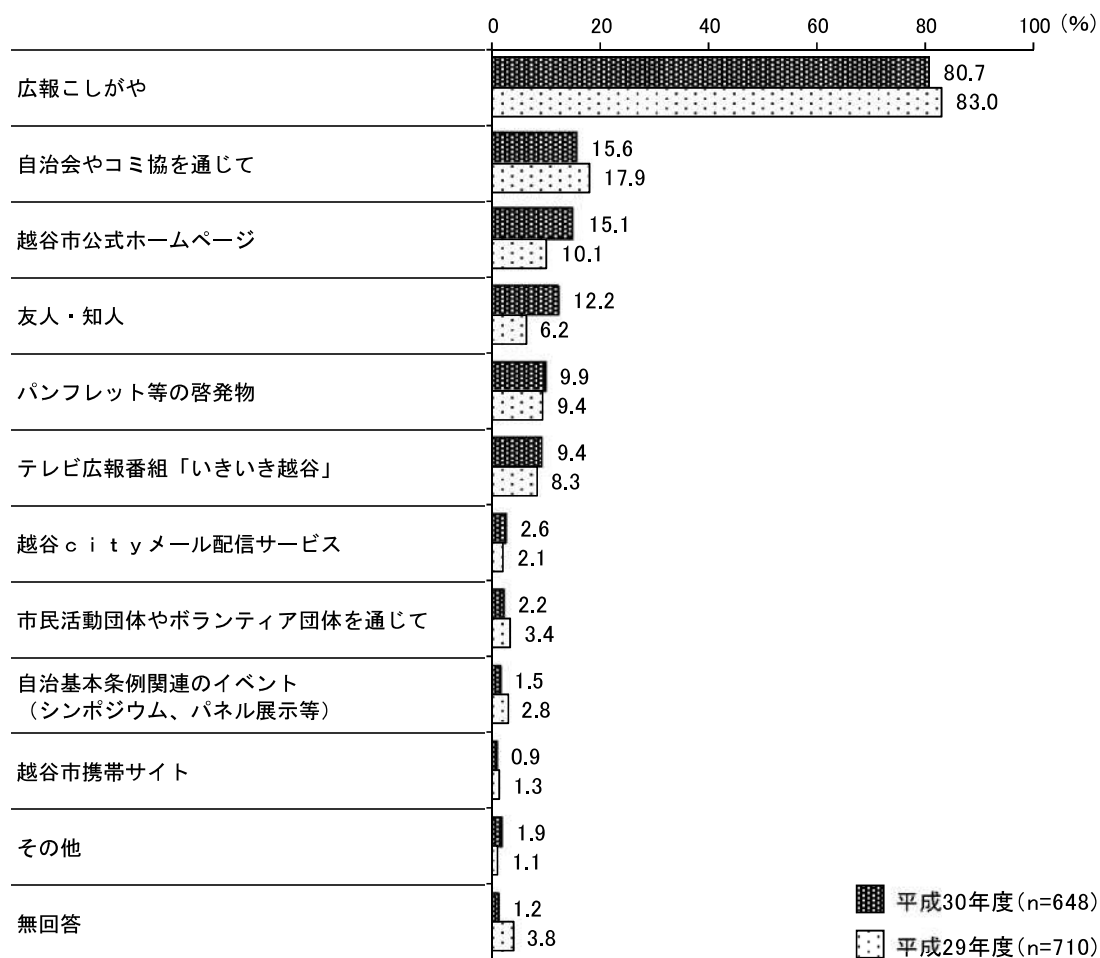


(2) 「越谷市自治基本条例」を知ったきっかけ

◇「広報こしがや」が最も多く、約8割

問33-2. 問31で「1. よく知っている」「2. まあまあ知っている」または「3. 聞いたことがある」と答えた方に伺います。どのようにして「越谷市自治基本条例」の事を知り（聞き）ましたか。(複数回答可)

図表9-2-1 「越谷市自治基本条例」を知ったきっかけ



「越谷市自治基本条例」を「知っている」または「聞いたことがある」と回答した648人に、知ったきっかけを聞いたところ、「広報こしがや」(80.7%)が最も多く、次いで、「自治会やコミ協を通じて」(15.6%)、「越谷市公式ホームページ」(15.1%)、「友人・知人」(12.2%)、「パンフレット等の啓発物」(9.9%)の順となっている。また、「その他」として「公務員だから」「大学の授業」等が挙げられた。

前回の調査と比較すると、「越谷市公式ホームページ」(15.1%)は平成29年度調査(10.1%)と比べ5.0ポイント増加している。

性別で見ると、「越谷市公式ホームページ」は男性（21.0%）が女性（11.5%）より9.5ポイント高くなっている。一方、「広報こしがや」は女性（83.4%）が男性（77.8%）より5.6ポイント高くなっている。

性・年齢別で見ると、「広報こしがや」は男性70歳以上（88.3%）、女性50～59歳（88.1%）で9割弱と多くなっている。「自治会やコミ協を通じて」は男性60～69歳（23.3%）、男性70歳以上（22.3%）で2割強と多くなっている。「越谷市公式ホームページ」は男性60～69歳（26.0%）、男性50～59歳（25.0%）で2割半ばと多くなっている。

※調査数が少ないもの（本調査では30人未満とする）については記述の対象としない。

図表9-2-2 性・年齢別 「越谷市自治基本条例」を知ったきっかけ

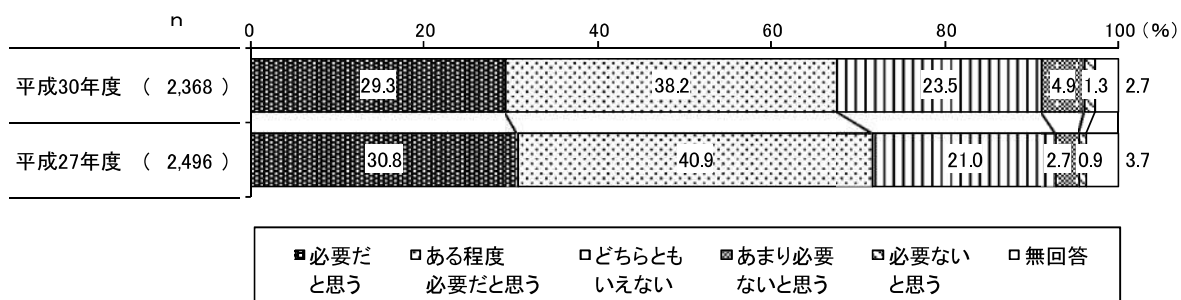
	調査数（人）	広報こしがや	テレビ広報番組「いきいき越谷」	越谷市公式ホームページ	越谷市携帯サイト	越谷cityメール配信サービス	パンフレット等の啓発物	友人・知人	自治会やコミ協を通じて	市民活動団体やボランティア団体を通じて	自治基本条例関連のイベント（シンポジウム、パネル展示等）	その他	無回答
全体	648	80.7	9.4	15.1	0.9	2.6	9.9	12.2	15.6	2.2	1.5	1.9	1.2
女性全体	349	83.4	10.6	11.5	0.9	3.2	8.6	11.5	14.3	1.7	2.0	1.4	1.7
18～29歳	15	73.3	13.3	26.7	6.7	13.3	13.3	13.3	6.7	-	-	13.3	-
30～39歳	23	69.6	-	8.7	-	4.3	13.0	4.3	4.3	-	-	-	4.3
40～49歳	52	82.7	7.7	23.1	1.9	3.8	7.7	7.7	9.6	1.9	-	3.8	-
50～59歳	59	88.1	6.8	10.2	1.7	3.4	6.8	5.1	15.3	-	3.4	-	-
60～69歳	65	84.6	6.2	9.2	-	1.5	7.7	16.9	15.4	1.5	-	-	1.5
70歳以上	135	84.4	17.0	7.4	-	2.2	8.9	14.1	17.8	3.0	3.7	0.7	3.0
男性全体	257	77.8	7.8	21.0	1.2	1.9	12.5	10.5	18.3	2.3	0.8	1.9	0.4
18～29歳	9	44.4	-	33.3	-	-	-	11.1	-	-	-	11.1	-
30～39歳	22	59.1	9.1	27.3	4.5	-	9.1	4.5	-	-	-	-	-
40～49歳	26	76.9	3.8	42.3	3.8	7.7	3.8	3.8	11.5	-	-	-	-
50～59歳	32	78.1	9.4	25.0	3.1	6.3	15.6	3.1	18.8	6.3	3.1	6.3	-
60～69歳	73	75.3	8.2	26.0	-	-	15.1	9.6	23.3	5.5	-	2.7	-
70歳以上	94	88.3	8.5	7.4	-	1.1	13.8	17.0	22.3	-	1.1	-	-

(3) 組織と市が協働すること

◇『必要だと思う』が7割弱

問34 越谷市をより良くするために、あなたは、自治会やNPO、企業等の様々な組織と市が協働することが必要だと思いますか。(〇は1つ)

図表9-3-1 組織と市が協働すること

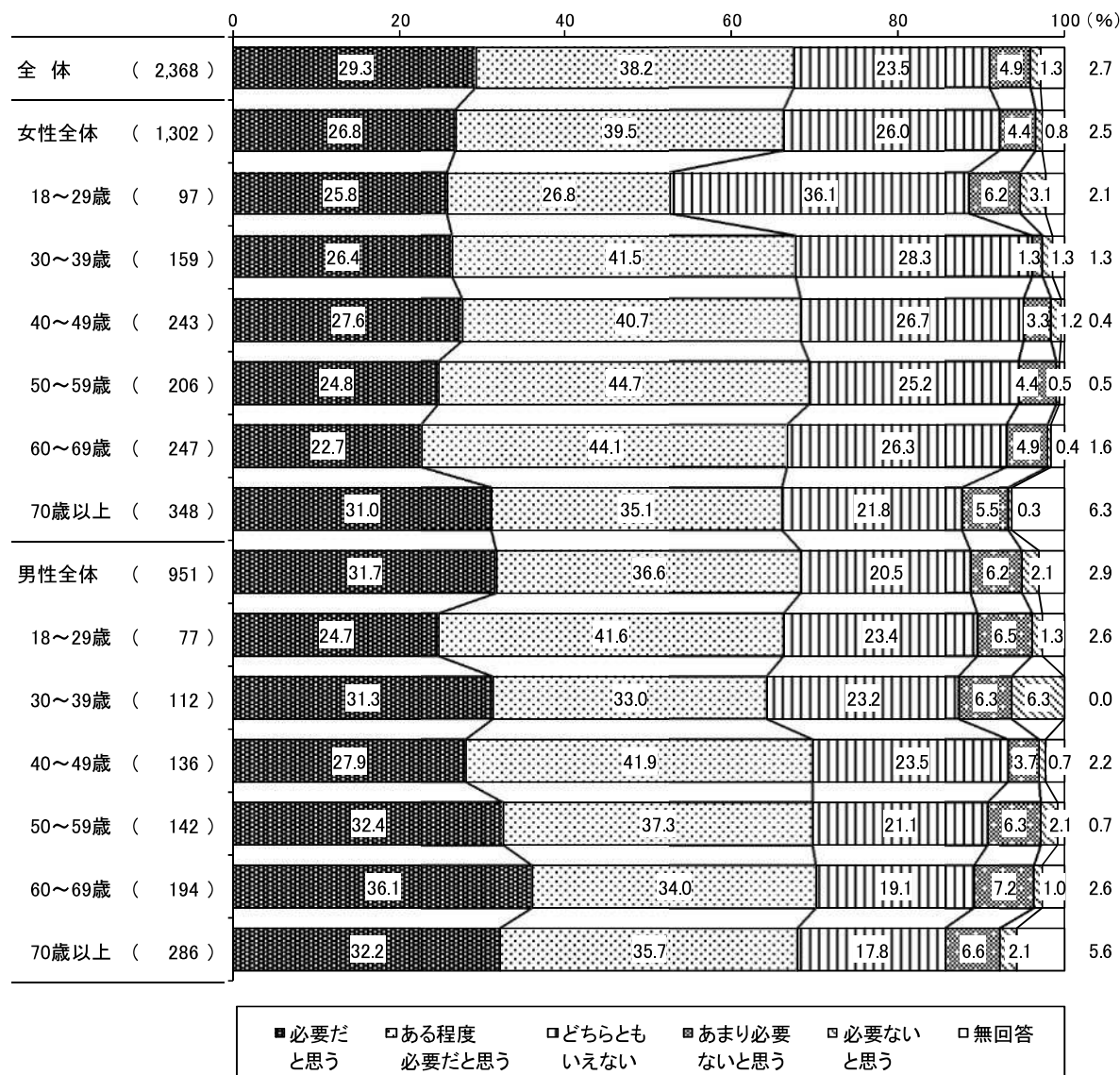


組織と市が協働することについては、「必要だと思う」(29.3%)と「ある程度必要だと思う」(38.2%)を合わせた『必要だと思う』(67.5%)は7割弱となっている。一方、「あまり必要ないと思う」(4.9%)と「必要ないと思う」(1.3%)を合わせた『必要ないと思う』(6.2%)は1割未満となっている。

前回の調査と比較すると『必要だと思う』(67.5%)は平成27年度調査(71.7%)と比べ4.2ポイント減少している。

性別でみると、『必要だと思う』は男性（68.2%）が女性（66.3%）より1.9ポイント高くなっている。
 性・年齢別でみると、『必要だと思う』は女性18～29歳（52.6%）で5割強と少なくなっている。

図表9-3-2 性・年齢別 組織と市が協働すること

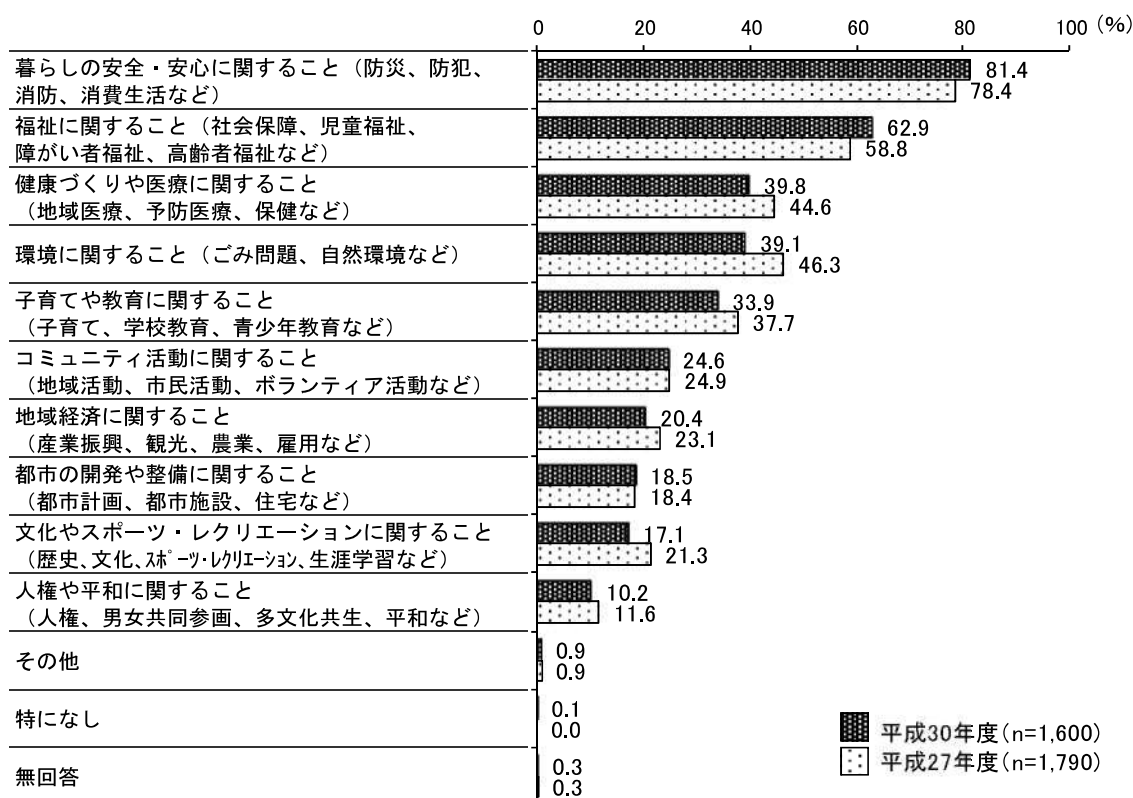


(4) 組織と市の協働が必要な分野

◇「暮らしの安全・安心に関すること」が最も多く、約8割

問34-2. 問34で「1」または「2」（必要だと思う）と答えた方に伺います。あなたは、様々な組織と市が協働して取り組むことが必要（効果的）なのは、どのような分野だと思いますか。次の中から選んでください。（複数回答可）

図表9-4-1 組織と市の協働が必要な分野



組織と市の協働が必要な分野については、「暮らしの安全・安心に関すること（防災、防犯、消防、消費生活など）」(81.4%) が最も多く、次いで、「福祉に関すること（社会保障、児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉など）」(62.9%)、「健康づくりや医療に関すること（地域医療、予防医療、保健など）」(39.8%)、「環境に関すること（ごみ問題、自然環境など）」(39.1%)、「子育てや教育に関すること（子育て、学校教育、青少年教育など）」(33.9%) の順となっている。また、「その他」として「職業支援」「企業誘致」等が挙げられた。

前回の調査と比較すると「暮らしの安全・安心に関すること（防災、防犯、消防、消費生活など）」(81.4%) は平成27年度調査(78.4%) と比べ3.0ポイント、「福祉に関すること（社会保障、児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉など）」(62.9%) は平成27年度調査(58.8%) と比べ4.1ポイント、それぞれ増加している。

性別でみると、「福祉に関すること（社会保障、児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉など）」は女性（64.8%）が男性（60.6%）より4.2ポイント高くなっている。一方、「地域経済に関すること（産業振興、観光、農業、雇用など）」は男性（23.0%）が女性（19.1%）より3.9ポイント、「環境に関すること（ごみ問題、自然環境など）」は男性（41.8%）が女性（38.0%）より3.8ポイント、それぞれ高くなっている。

性・年齢別でみると、「暮らしの安全・安心に関すること（防災、防犯、消防、消費生活など）」は男性60～69歳（89.7%）で約9割と多くなっている。「健康づくりや医療に関すること（地域医療、予防医療、保健など）」は女性40～49歳（46.4%）で4割半ばと多くなっている。「環境に関すること（ごみ問題、自然環境など）」は男性60～69歳（50.0%）で5割と多くなっている。「コミュニティ活動に関すること（地域活動、市民活動、ボランティア活動など）」は女性18～29歳（29.4%）で約3割、女性30～39歳（26.9%）で2割半ばと多くなっている。

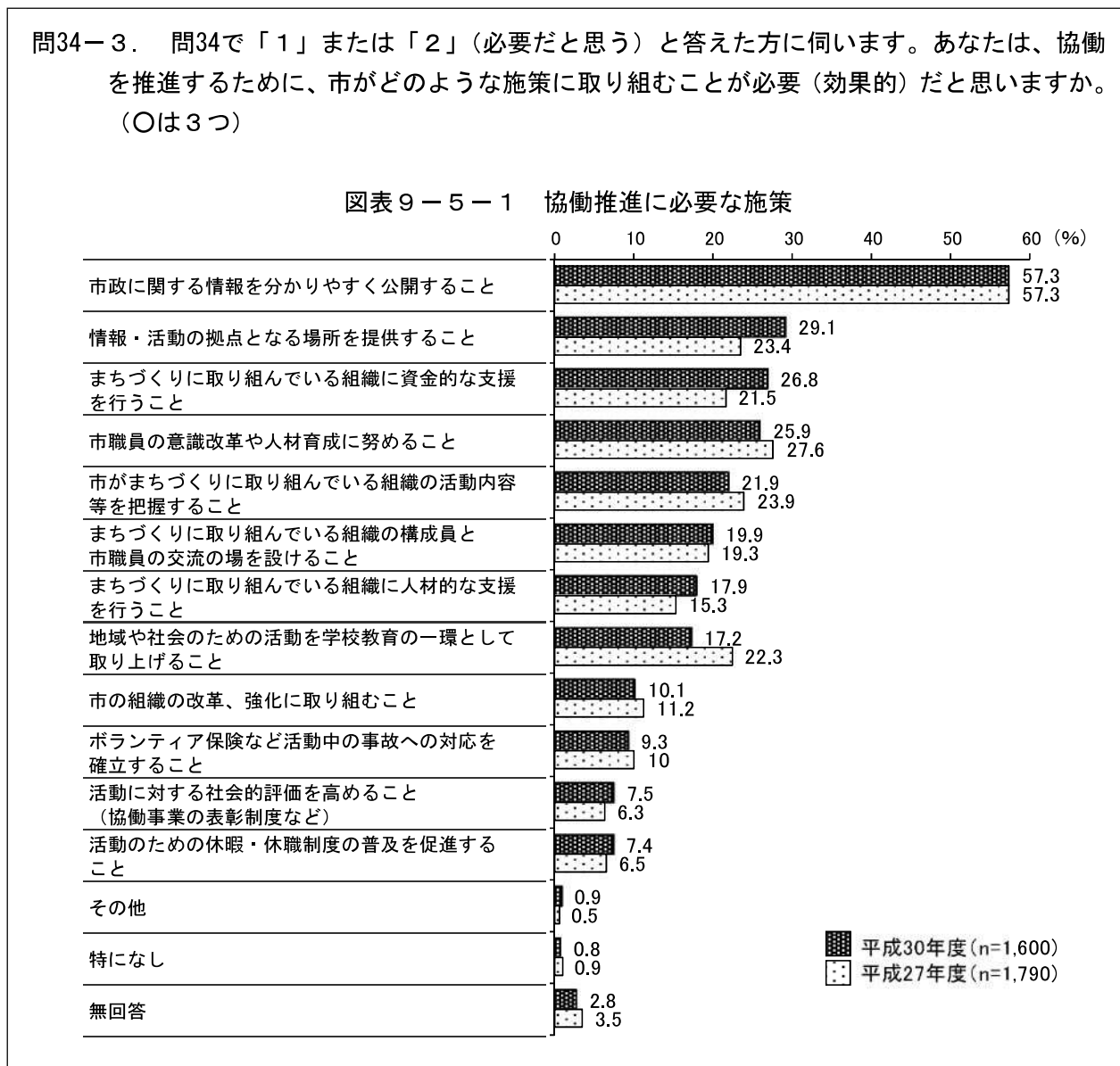
図表9-4-2 性・年齢別 組織と市の協働が必要な分野

	調査数（人）	暮らしの安全・安心に関すること（防災、防犯、消防、消費生活など）	福祉に関すること（社会保障、児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉など）	健康づくりや医療に関すること（地域医療、予防医療、保健など）	環境に関すること（ごみ問題、自然環境など）	動、市民活動、ボランティア活動など（地域活動）	学校教育、青少年教育など（子育て、）	計画、都市開発や整備に関すること（都市）	レクリエーション、歴史・文化、スポーツ・関文化やスポーツ・レクリエーションに	地域経済に関すること（産業振興、観光、農業、雇用など）	男女共同参画、多文化共生、平和など（人権や平和に関すること）	その他	特になし	無回答
全体	1,600	81.4	62.9	39.8	39.1	24.6	33.9	18.5	17.1	20.4	10.2	0.9	0.1	0.3
女性全体	863	82.5	64.8	40.9	38.0	24.3	35.1	17.5	16.0	19.1	10.8	0.5	-	0.1
18～29歳	51	70.6	58.8	41.2	35.3	29.4	66.7	19.6	15.7	31.4	25.5	2.0	-	-
30～39歳	108	81.5	63.9	39.8	30.6	26.9	62.0	13.0	21.3	18.5	12.0	-	-	-
40～49歳	166	81.3	65.7	46.4	40.4	24.1	42.8	22.9	14.5	24.1	8.4	0.6	-	-
50～59歳	143	83.2	62.2	32.2	44.8	26.6	30.8	19.6	12.6	19.6	9.1	0.7	-	-
60～69歳	165	83.0	68.5	39.4	39.4	22.4	27.3	20.6	18.8	16.4	10.9	0.6	-	-
70歳以上	230	85.7	64.8	43.9	35.2	22.2	18.3	11.7	14.8	14.8	9.6	-	-	0.4
男性全体	649	81.0	60.6	38.2	41.8	24.5	33.9	20.8	19.6	23.0	8.8	1.5	-	0.2
18～29歳	51	72.5	54.9	31.4	37.3	25.5	56.9	21.6	31.4	25.5	21.6	5.9	-	-
30～39歳	72	76.4	54.2	34.7	33.3	27.8	41.7	22.2	18.1	33.3	5.6	2.8	-	-
40～49歳	95	81.1	57.9	35.8	40.0	18.9	43.2	22.1	21.1	29.5	5.3	1.1	-	-
50～59歳	99	76.8	68.7	36.4	42.4	28.3	40.4	27.3	15.2	27.3	10.1	-	-	-
60～69歳	136	89.7	61.8	40.4	50.0	28.7	29.4	21.3	18.4	19.9	8.1	-	-	-
70歳以上	194	81.4	61.3	42.3	41.2	20.6	20.1	16.0	18.6	15.5	7.7	2.1	-	0.5

(5) 協働推進に必要な施策

◇「市政に関する情報を分かりやすく公開すること」が最も多く、6割弱

問34-3. 問34で「1」または「2」(必要だと思う)と答えた方に伺います。あなたは、協働を推進するために、市がどのような施策に取り組むことが必要(効果的)だと思いますか。(〇は3つ)



協働推進に必要な施策については、「市政に関する情報を分かりやすく公開すること」(57.3%)が最も多く、次いで、「情報・活動の拠点となる場所を提供すること」(29.1%)、「まちづくりに取り組んでいる組織に資金的な支援を行うこと」(26.8%)、「市職員の意識改革や人材育成に努めること」(25.9%)の順となっている。また、「その他」として「意識啓蒙」「教育の充実」等が挙げられた。

前回の調査と比較すると「情報・活動の拠点となる場所を提供すること」(29.1%)は平成27年度調査(23.4%)と比べ5.7ポイント、「まちづくりに取り組んでいる組織に資金的な支援を行うこと」(26.8%)は平成27年度調査(21.5%)と比べ5.3ポイント、それぞれ増加している。

性別で見ると、「まちづくりに取り組んでいる組織に資金的な支援を行うこと」は男性（31.1%）が女性（24.1%）より7.0ポイント高くなっている。一方、「市がまちづくりに取り組んでいる組織の活動内容等を把握すること」は女性（23.6%）が男性（19.7%）より3.9ポイント高くなっている。

性・年齢別で見ると、「市政に関する情報を分かりやすく公開すること」は男性18～29歳（64.7%）、男性70歳以上（64.4%）で6割半ば、女性60～69歳（63.6%）で6割強と多くなっている。「情報・活動の拠点となる場所を提供すること」は男性30～39歳（41.7%）で約4割と多くなっている。「まちづくりに取り組んでいる組織に資金的な支援を行うこと」は女性18～29歳（41.2%）で約4割、男性40～49歳（40.0%）で4割と多くなっている。「市職員の意識改革や人材育成に努めること」は男性60～69歳（36.8%）で3割半ばと多くなっている。「まちづくりに取り組んでいる組織の構成員と市職員の交流の場を設けること」は男性70歳以上（28.4%）で3割弱と多くなっている。

図表9-5-2 性・年齢別 協働推進に必要な施策

	調査数（人）	市政に関する情報を分かりやすく公開すること	情報・活動の拠点となる場所を提供すること	資金的な支援を行うこと	まちづくりに取り組んでいる組織に資金的な支援を行うこと	まちづくりに取り組んでいる組織に人材的な支援を行うこと	まちづくりに取り組んでいる組織の構成員と市職員の交流の場を設けること	まちづくりに取り組んでいる組織の活動内容等を把握すること	市がまちづくりに取り組んでいる組織の対応を確立すること	ボランティア保険など活動中の事故への対応	市職員の意識改革や人材育成に努めること	市の組織の改革、強化に取り組むこと	地域や社会の活動の活性化を促すこと	活動に対する社会的評価を高めること	活動のための休暇・休職制度の普及を促進すること	その他	特になし	無回答
全体	1,600	57.3	29.1	26.8	17.9	19.9	21.9	9.3	25.9	10.1	17.2	7.5	7.4	0.9	0.8	2.8		
女性全体	863	57.6	29.1	24.1	18.2	18.3	23.6	9.4	24.4	8.2	18.3	7.0	7.0	0.6	1.0	3.6		
18～29歳	51	62.7	29.4	41.2	11.8	27.5	9.8	9.8	13.7	3.9	27.5	5.9	15.7	-	2.0	2.0		
30～39歳	108	47.2	23.1	28.7	17.6	15.7	26.9	7.4	22.2	5.6	28.7	8.3	10.2	-	1.9	1.9		
40～49歳	166	57.2	27.1	31.3	19.3	12.7	27.1	6.0	28.9	12.0	20.5	8.4	5.4	0.6	1.2	0.6		
50～59歳	143	53.1	29.4	24.5	18.9	19.6	28.7	10.5	22.4	11.9	13.3	9.8	12.6	1.4	-	1.4		
60～69歳	165	63.6	33.9	15.8	18.8	20.0	26.1	6.7	27.3	6.7	13.3	5.5	4.8	-	1.8	3.0		
70歳以上	230	60.0	29.6	18.7	18.3	19.6	17.8	13.9	23.9	6.5	16.5	4.8	2.6	0.9	0.4	8.7		
男性全体	649	57.0	29.6	31.1	18.8	21.4	19.7	8.3	27.7	12.5	16.2	8.3	8.3	1.4	0.3	1.2		
18～29歳	51	64.7	33.3	35.3	11.8	17.6	25.5	5.9	11.8	7.8	23.5	11.8	15.7	2.0	-	-		
30～39歳	72	44.4	41.7	34.7	18.1	18.1	20.8	11.1	16.7	9.7	18.1	12.5	19.4	-	-	1.4		
40～49歳	95	52.6	32.6	40.0	23.2	13.7	21.1	7.4	22.1	6.3	18.9	8.4	8.4	2.1	-	1.1		
50～59歳	99	45.5	27.3	36.4	19.2	18.2	15.2	4.0	32.3	16.2	13.1	6.1	8.1	2.0	1.0	1.0		
60～69歳	136	62.5	26.5	27.2	23.5	22.8	21.3	5.1	36.8	19.1	17.6	10.3	2.2	1.5	0.7	0.7		
70歳以上	194	64.4	26.3	24.2	15.5	28.4	18.6	12.9	29.4	10.8	12.9	5.7	6.2	1.0	-	2.1		

○事務事業評価(総振進捗)「広聴事業」の指標内訳

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
市民の声(受理件数) (H22のみ項目数)	732	589	583	708	610	821	733	658	634
手紙等	540	460	429	503	412	585	443	384	323
電話・来訪	192	129	154	205	198	236	290	274	311
要望(受理件数)	63	57	41	56	35	40	44	31	36
モニター提言(項目数)	59	48	108	97	84	112	116	59	150
ふれあいミーティング (項目数)※1	410	351	203	67	69	124	26	36	73
合計	1,264	1,045	935	928	798	1,097	919	784	893

※1 H25～ふれあい訪問含む

●平成30年度実績 **7回**

ふれあいミーティング（訪問）

No.	開催日	訪問先	参加者数
1	4月17日(火)	松葉屋	3人
2	4月19日(木)	有限会社栗原木工所	2人
3	5月16日(水)	越谷国際交流サークル	25人
4	11月25日(水)	埼玉県立大学学生ボランティア団体MAGO	16人
5	1月16日(水)	越谷市木遣保存会	15人
6	1月19日(土)	越谷生涯学習民間ネットワーク協会	8人
7	2月24日(土)	シェアダイニングサルデーテ	4人
			計 73人

【別紙4】

平成30年度 市民活動支援センター事業実施状況

No.	支/図	事業名	実施日	参加人数
1	センター	出番です！わがまちNPO③ぼっぼひろば(第1回)	平成30年4月25日(水)	32名16組/20組
2	センター	問題解決窓口1「NPOの申請、労務」	平成30年4月21日(土)	2名2組/2組
3	センター	出番です！わがまちNPO「パソコンなんでも相談」(第1回)	平成30年4月28日(土)	10名/10名
4	センター	出番です！わがまちNPO⑤かふえとも	平成30年4月30日(月)	36名/30名
5	図書室	文庫のおへや わくわくおはなし会	平成30年4月14日(土)	子ども2名大人1名
6	図書室	中央図書室 おはなし会 第67回	平成30年4月19日(木)	12名
7	図書室	折り紙・しおりの配布(4月)	平成30年4月1日(土)～4月30日(日)	-
8	センター	出番です！わがまちNPO④うたごえ広場	平成30年5月9日(水)	81名/80名
9	センター	出番です！わがまちNPO③ぼっぼひろば(第2回)	平成30年5月16日(水)	21組 42名(団体3名)/20組40名
10	センター	出番です！わがまちNPO⑤かふえとも	平成30年5月26日(土)	29名/30名
11	センター	出番です！わがまちNPO「パソコンなんでも相談」(第2回)	平成30年5月26日(土)	10名/10名
12	センター	問題解決窓口2「NPOの会計等の相談」	平成30年5月20日(日)	1名1組/2組
13	センター	五月人形展示	平成30年4月11日(水)～5月7日(月)	-
14	図書室	企画展示「植物」	平成30年4月1日(土)～5月31日(水)	-
15	図書室	文庫のおへやわくわくおはなし会	平成30年5月15日(土)	子ども5名大人1名
16	図書室	中央図書室おはなし会第68回	平成30年5月17日(木)	8名
17	図書室	おすすめ図書「ゴールデンウィーク」	平成30年4月21日(土)～5月6日(日)	-
18	図書室	おすすめ図書「母の日」	平成30年5月5日(土)～5月13日(日)	-
19	図書室	おすすめ図書「かこさとし」	平成30年5月9日(水)～5月13日(日)	-
20	図書室	折り紙・しおりの配布(5月)	平成30年5月1日(火)～5月31日(木)	-
21	センター	出番です！わがまちNPO① 単独企画 路線バス途中下車の旅のススメ	平成30年6月3日(日)	77名/80名
22	センター	出番です！わがまちNPO「パソコンなんでも相談」(第3回)	平成30年6月23日(土)	7名/10名
23	センター	出番です！わがまちNPO⑤かふえとも	平成30年6月22日(金)	26名/20名
24	センター	センターの日	平成30年6月1日(金)～6月7日(木)	交流会64名展示400名
25	センター	問題解決窓口1「NPOの申請、労務」	平成30年6月16日(土)	2名2組/2組
26	センター	出番です！わがまちNPO③ぼっぼひろば(第3回)	平成30年6月19日(火)	44名22組/20組
27	センター	出番です！わがまちNPO① 単独企画 体験講座 武井照子のお話と朗読体験講座	平成30年6月20日(水)	65名/50名
28	図書室	文庫のおへやわくわくおはなし会	平成30年6月9日(土)	子ども16名大人8名
29	図書室	中央図書室おはなし会第69回	平成30年6月21日(木)	6名
30	図書室	おすすめ図書「父の日」	平成30年6月9日(土)～6月17日(日)	-
31	図書室	折り紙・しおりの配布(6月)	平成30年6月1日(金)～6月30日(土)	-
32	図書室	企画展示「健康」	平成30年6月1日(木)～6月30日(金)	-
33	センター	出番です！わがまちNPO①単独企画わかちあいの会	平成30年7月14日(土)	17名/20名
34	センター	出番です！わがまちNPO① 単独企画 スマホでラインをしよう！	平成30年7月23日(月)	20名/20名
35	センター	出番です！わがまちNPO⑤かふえとも(第4回)	平成30年7月11日(水)	37名18組/30組
36	センター	出番です！わがまちNPO③ぼっぼひろば(第4回)	平成30年7月21日(土)	29名13組/20組
37	センター	問題解決窓口2「NPOの会計等の相談」	平成30年7月15日(土)	0名0組/2組
38	センター	出番です！わがまちNPO「パソコンなんでも相談」(第4回)	平成30年7月28日(土)	8名/10名
39	センター	【マネジメント講座】 安全な市民活動のための情報セキュリティ講座	平成30年7月27日(金)	32名/50名

No.	支/図	事業名	実施日	参加人数
40	センター	ななサボこしがや七タ2018	平成30年6月25日(月)～7月7日(土)	-
41	図書室	文庫のおへやわくわくおはなし会	平成30年7月14日(土)	子ども8名、大人4名
42	図書室	中央図書室おはなし会第70回	平成30年7月19日(木)	6名
43	図書室	利用者交流型掲示板「七タ」	平成30年6月23日(土)～7月8日(日)	-
44	図書室	折り紙・しおりの配布(7月)	平成30年7月1日(日)～7月31日(火)	-
45	センター	センターの日	平成30年8月1日(水)～8月7日(火)	8月1日イベント参加者31名/30名
46	センター	問題解決窓口1「NPOの申請、労務」	平成30年8月18日(土)	1名1組/2組
47	センター	【協働のまちづくり講座】 2018夏休み自由研究イベント「市民活動ってなんですか?2」	平成30年8月20日(月)午前、午後各1回	小学生41名 (午前:24名、午後:17名)、 保護者29名 (午前:18名、午後:11名)/各回30名
48	センター	出番です! わがまちNPO①単独企画 親子で学ぶおこづかい会議	平成30年8月22日(水)	11組(大人11名、子ども14名)/親子15組
49	センター	出番です!わがまちNPO⑤かふえとも(第5回)	平成30年8月24日(金)	15名/30名
50	センター	出番です!わがまちNPO「パソコンなんでも相談」(第5回)	平成30年8月25日(土)	6名/10名
51	センター	出番です!わがまちNPO③ぼっぼひろば	平成30年8月27日(月)	19名17組/20組
52	図書室	企画展示「夏☆満喫!」	平成30年7月1日(日)～8月31日(金)	-
53	図書室	中央図書室おはなし会第71回	平成30年8月16日(木)	7名
54	図書室	折り紙・しおりの配布(8月)	平成30年8月1日(水)～8月31日(金)	-
55	センター	出番です!わがまちNPO⑤かふえとも(第6回)	30年9月5日(水)	7名/15名
56	センター	第7回ななサボまつり	平成30年9月9日(日)	6,000人
57	センター	問題解決窓口2「NPOの会計等の相談」	平成30年9月16日(日)	0名0組/2組
58	センター	出番です!わがまちNPO⑤ぼっぼひろば	平成30年9月21日(金)	38名19組/20組
59	センター	出番です!わがまちNPO「パソコンなんでも相談」(第6回)	平成30年9月22日(土)	10名/10名
60	図書室	文庫のおへやわくわくおはなし会	平成30年9月8日(土)	子ども12名、大人5名
61	図書室	中央図書室おはなし会第72回	平成30年9月20日(木)	5名
62	図書室	折り紙・しおりの配布(9月)	平成30年9月1日(土)～9月30日(日)	-
63	図書室	利用者参加型掲示板の設置(「シルバー川柳・絵手紙」)	平成30年8月18日(土)～9月17日(月)	-
64	センター	第3回センターの日	平成30年10月1日(月)～10月7日(日)	-
65	センター	出番です!わがまちNPO② 協働企画 「カラフルEdu～学校の仕組みを知って上手に相談～」	平成30年10月3日(水)	12名/20名
66	センター	出番です!わがまちNPO④うたごえ広場	平成30年10月24日(水)	67名/80名
67	センター	出番です!わがまちNPO⑤かふえとも(第7回)	平成30年10月14日(日)	25名/40名
68	センター	問題解決窓口1「NPOの申請、労務」	平成30年10月20日(土)	0名0組/2組
69	センター	出番です!わがまちNPO「パソコンなんでも相談」(第7回)	平成30年10月27日(土)	6名/10名
70	センター	出番です!わがまちNPO⑤ぼっぼひろば	平成30年10月27日(土)	32名15組/20組
71	センター	埼玉県立大学文化祭「第20回 清透祭」への参加	平成30年10月28日(日)	約100名(折り紙15名、花器作り46名、 ちよっとボール50名)
72	図書室	文庫のおへやわくわくおはなし会	平成30年10月13日(土)	子ども6名、大人4名
73	図書室	折り紙・しおりの配布(10月)	平成30年10月1日(月)～10月31日(水)	-
74	図書室	企画展示「健康」	平成30年9月1日(土)～10月31日(水)	-
75	センター	出番です!わがまちNPO⑤かふえとも(第8回)	平成30年11月11日(日)	29名12組/15組
76	センター	出番です!わがまちNPO③ぼっぼひろば	平成30年11月13日(火)	26名13組/20組
77	センター	【マネジメント講座】NPO法人設立のススメ	平成30年11月17日(土)	15名/20名
78	センター	問題解決窓口2「NPOの会計等の相談」	平成30年11月18日(日)	0名0組/2組

No.	支/図	事業名	実施日	参加人数
79	センター	出番です！わがまちNPO①単独企画3B体操と笑いヨガ	平成30年11月20日(火)	33名/30名
80	センター	出番です！わがまちNPO「パソコンなんでも相談」(第8回)	平成30年11月24日(土)	8名/10名
81	センター	出番です！わがまちNPO②協働企画「あそびのおとずかん」	平成30年11月25日(日)	40名18組/20組
82	観光物産	平成30年度埼玉六宿スタンブラリーへの協力	平成30年9月1日(土)～11月30日(金)	-
83	センター	ハロウィン・飾り付け	平成30年10月15日(日)～11月1日(水)	-
84	図書室	文庫のおへやわくわくおはなし会	平成30年11月10日(土)	子ども6名、大人5名
85	図書室	中央図書室おはなし会第73回	平成30年11月15日(木)	4名
86	図書室	おすすめ図書「折り紙」	平成30年11月2日(土)～11月3日(日)	-
87	図書室	おすすめ図書「女性に対する暴力をなくす運動」	平成30年11月8日(木)～11月15日(木)	-
88	図書室	折り紙・しおりの配布(11月)	平成30年11月1日(木)～11月30日(金)	-
89	図書室	ふれあいルーム	平成30年11月3日(土)	30名
90	センター	第4回センターの日	展示:平成30年12月1日(土) ～12月7日(金) イベント:12月1日(土)	講座:12人
91	センター	出番です！わがまちNPO⑤かふえとも(第9回)	平成30年12月2日(日)	6名/25名
92	センター	出番です！わがまちNPO④うたごえ広場	平成30年12月5日(水)	69名/80名
93	センター	こしがや歴史講座:越谷っ子のシビックプライド(市民の誇り)	平成30年12月8日(土)	82名/50名
94	センター	出番です！わがまちNPO⑤ぼっぼひろば	平成30年12月12日(水)	20名10組/20組
95	センター	問題解決窓口1「NPOの申請、労務」	平成30年12月15日(土)	0名0組/2組
96	センター	クリスマスイベント ①みんな集まれ！Happy Christmas ②Welcome! Christmas ～afternoon concert～	平成30年12月16日(日)	①32組82名/30組 ②70名/80名
97	センター	出番です！わがまちNPO「パソコンなんでも相談」(第9回)	平成30年12月22日(土)	7名/10名
98	観光物産	観光・物産情報コーナー展示 「越ヶ谷宿成り立ち早わかり年表」	展示:平成30年11月2日(金)～12月28日(金) イベント:平成30年11月23日(日)	集計はイベントのみ: 来客数8名、団体7名
99	センター	2018クリスマス装飾	平成30年12月1日(土)～12月26日(水)	-
100	図書室	企画展示「冬☆満喫！」	平成30年11月1日(木)～12月28日(金)	-
101	図書室	文庫のおへやわくわくおはなし会	平成30年12月8日(土)	子ども3名、大人1名
102	図書室	中央図書室おはなし会第74回	平成30年12月20日(木)	4名
103	図書室	ミニ企画展示「クリスマス」	平成30年12月1日(土)～12月28日(金)	-
104	図書室	おすすめ図書「折り紙」	平成30年12月15日(土)～12月16日(日)	-
105	図書室	ふれあいルーム	平成30年12月15日(土)	30名
106	図書室	折り紙・しおりの配布(12月)	平成30年12月1日(土)～12月28日(金)	-
107	センター	【ステップアップ講座】 市民活動・ボランティア活動のためのSNSを活用した情報発信 基礎編・活用編	平成31年1月14日(月・祝)、1月21日(月)	基礎編30名、活用編25名/各25名
108	センター	出番です！わがまちNPO「パソコンなんでも相談」(第10回)	平成31年1月19日(土)	6名/10名
109	センター	問題解決窓口2「NPOの会計等の相談」	平成31年1月20日(日)	0名0組/2組
110	センター	出番です！わがまちNPO⑤かふえとも(第10回)	平成31年1月23日(水)	19名/20名
111	センター	第11回 協働フェスタへの協力	平成31年1月26日(土)	-
112	センター	出番です！わがまちNPO⑤ぼっぼひろば	平成31年1月29日(火)	34名17組/20組
113	図書室	文庫のおへやわくわくおはなし会	平成31年1月12日(土)	子ども13名、大人10名
114	図書室	中央図書室おはなし会第75回	平成31年1月17日(木)	7名
115	図書室	企画展示「今年こそ〇〇」	平成31年1月5日(土)～1月31日(木)	-
116	図書室	折り紙・しおりの配布(1月)	平成31年1月5日(土)～1月31日(木)	-

No.	支/図	事業名	実施日	参加人数
117	センター	第5回センターの日	展示:平成31年2月1日(金) ～2月7日(木) イベント:2月3日(日)	20名/30名
118	センター	出番です！わがまちNPO⑤ぼっぼひろば	平成31年2月14日(木)	24名12組/20組
119	センター	出番です！わがまちNPO⑤かふえとも(第11回)	平成31年2月15日(金)	25名/20名
120	センター	問題解決窓口1「NPOの申請、労務」	平成31年2月17日(日)	0名0組/2組
121	センター	出番です！わがまちNPO「パソコンなんでも相談」(第11回)	平成31年2月23日(土)	10名/10名
122	図書室	文庫のおへやわくわくおはなし会	平成31年2月9日(土)	-
123	図書室	中央図書室おはなし会第76回	平成31年2月21日(木)	5名
124	図書室	利用者参加型掲示板の設置(「今年の目標」)	平成31年1月5日(土)～2月28日(木)	-
125	図書室	折り紙・しおりの配布(2月)	平成31年2月1日(金)～2月28日(木)	-
126	センター	「新派つるし雛」innなサポ	展示:平成31年2月18日(月)～3月3日(日) イベント:平成31年3月2日(土)	-
127	センター	出番です！わがまちNPO⑤かふえとも(第12回)	平成31年3月7日(木)	30名/30名
128	センター	【協働のまちづくり講座】 あなたと〇〇をつなぐ〈3分プレゼン交流会〉	平成31年3月9日(土)	発表団体:19/25団体観覧者:35/50名
129	センター	出番です！わがまちNPO③ぼっぼひろば	平成31年3月12日(火)	32名16組/20組
130	センター	問題解決窓口2「NPOの会計等の相談」	平成31年3月18日(日)	1名1組/2組
131	観光物産	【観光・物産推進事業】 わがまち越谷自慢～越ヶ谷宿を歩いて巡る～	平成31年3月16日(土)	19/20名
132	センター	出番です！わがまちNPO④うたごえ広場	平成31年3月13日(水)	76名/80名
133	観光物産	観光・物産情報コーナー展示 「高崎カ・郷土玩具コレクション展」	平成31年1月16日(水)～3月20日(水)	769名
134	センター	出番です！わがまちNPO「パソコンなんでも相談」(第12回)	平成31年3月23日(土)	10名/10名
135	センター	ひな人形飾り ～女子のすこやかな成長を願って～	平成31年2月18日(月)～3月3日(日)	-
136	図書室	文庫のおへやわくわくおはなし会	平成31年3月9日(土)	子ども3名、大人3名
137	図書室	中央図書室おはなし会第77回	平成31年3月21日(木)	-
138	図書室	企画展示「こだわりのてづくり」	平成31年2月1日(金)～3月31日(日)	-
139	図書室	ミニ企画展示「春の旅」「語学」「映画」「平成の活躍者」	平成31年2月9日(土)～3月8日(金)	-
140	図書室	折り紙・しおりの配布(3月)	平成31年3月1日(金)～3月31日(日)	-
141	センター	映像(DVD)による情報発信事業越谷市の情報「DVD上映」	平成30年4月1日(日) ～平成31年3月31日(日) 毎日 12:00～13:00	-
142	センター	平成30年度観光・物産情報コーナーDVD放映	平成30年4月1日(日) ～平成31年3月31日(日) 毎日 9:00～12:00	-
143	センター	レンタサイクル貸出事業	平成30年4月1日(日) ～平成31年3月31日(日) 9:30～16:30 (悪天候及び天候の急変が予想される日を除く)	146名
144	センター	月刊紙「かけはし」発行	平成30年4月～平成31年3月	-
145	センター	機関紙「innなサポ」発行	年3回(6月・11月・3月)発行	-
146	図書室	広報紙「とびら」発行	平成30年4月～平成31年3月(2ヶ月に1回発行)	-
147	センター	問題解決窓口3～知恵袋ネットワーク～	平成30年4月1日(日) ～平成31年3月31日(日) (毎週月・水・金)	-
148	センター	第11回 協働フェスタ ～みんなで作ろう地域と市民のまちづくり～展示	平成31年1月26日(土)	4300名

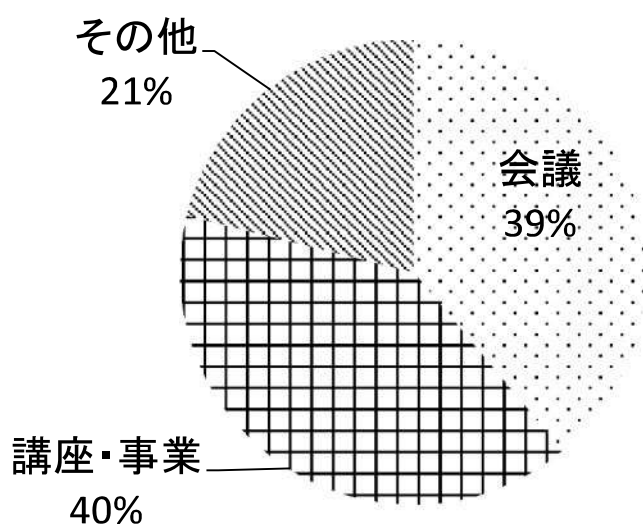
平成30年度 市民活動支援センター 活動室使用状況

活動室目的別使用件数一覧

	会議	講座・事業	その他	各月使用件数 合計
4月	30	36	16	82
5月	30	25	19	74
6月	36	33	17	86
7月	27	31	16	74
8月	28	32	10	70
9月	35	37	20	92
10月	29	40	20	89
11月	38	28	14	80
12月	36	35	16	87
1月	32	29	16	77
2月	33	33	20	86
3月	26	31	22	79
年間使用件数 合計	380	390	206	976

※件数は活動室A・Bの合計

市民活動支援センター 活動室 目的別使用割合



平成30年度 男女共同参画支援センター事業実施状況

No.	事業名	開催回数	講座等	参加者
1	【01】男女共同参画セミナー等の開催	2	シリーズ家族ってなあに?「家族」から「かぞく」へ	77
2	【02】男女共同参画情報誌の発行	2	2回発行みてみてほっと越谷43号、44号	—
3	【03】男女共同参画情報を選択・判断する力を育成する事業の実施	1	知っておきたい 情報の読み解き方	44
4	【04】男女共同参画推進のためのパネル展示等の実施	10		6
5	【05】男女共同参画推進のための出前講座等の実施	8	フェリーチェのひろば、春日部東高、叡明高	1181
6	【06】男女共同参画推進週間における事業の実施	34	七夕フェスタ	4133
7	【07】市民との協働による事業の実施	9	「ほっと越谷」企画委員会6回、ブックサロン2回、ブックフェア1回	70
8	【08】支援センター登録団体等との協働による事業の実施	15	市民公募型男女共同参画事業	201
9	【09】所蔵図書の貸出し	42		542
10	【18】家庭における固定的な役割分担の解消に関する講座の開催	1	がんばりすぎない子育て	24
11	【21】性と生殖に関する健康と権利についての講座の開催	1	子どもに伝える性の話	57
12	【22】性の多様性の理解促進に関する講座の開催	1	LGBT当事者の家族の話を開こう	34
13	【38】防災活動における男女共同参画啓発の取り組み	2	福島避難所で見えたもの	77
14	【53】男性の男女共同参画推進のための事業の実施	1	男性のためのコミュニケーションセミナー	19
15	【58】育児・介護等と仕事の両立支援のための事業の実施	1	介護で仕事を辞めない人のために!がんばりすぎない働く人の介護	41
16	【61】審議会等における女性の登用推進のための講座の開催	3	あなたの声が暮らしを変える	55
17	【63】育児休業取得中の女性を支援する講座の開催	3	1回目育児取得中の女性のための職場復帰準備講座6月コース	63
		3	2回目育児取得中の女性のための職場復帰準備講座9月コース	69
18	【64】女性の再就職に関する講座の開催(埼玉県セカンドキャリアセンターとの共催)	1	「面接の準備」～魅力をアップさせるコミュニケーション術～	14
19	【68】女性の起業支援に関する講座の開催	6	わたしの好きなことで仕事を創る	133
20	【73】事業者を対象とした男女共同参画に関する事業の実施	1	ANAの挑戦!一人ひとりが輝く企業へ	15
21	【74】就労に関する法制度等の普及・啓発	1	これだけは知っておきたいパートタイム労働法	33
22	【77】デートDV防止に関する講座等の実施	—	No.5に集約 2講座実施	—
23	【78】市民を対象とした講演等によるDV防止啓発の講座	1	若年女性へのエンパワメント～若年女性を取り巻く環境と支援～	65
24	【80】「女性に対する暴力をなくす運動」期間中の集中的な啓発	—	No.4(パネル展等の実施)に集約	—
25	ブックフェア	9		—
26	映画上映	1		49
27	パープルリボンキャンペーンキルト展示	1	協働フェスタ	—
28	新聞クリッピング	12	新しい記事、翌日更新	—
29	メールマガジンの運営	12	1か月に1度の配信	—
30	カフェ看板	12		—
31	震災文庫	4		—
32	イベント情報誌季刊版の発行	4		—
33	ジェンダー統計調査・研究事業	1		—
34	登録団体会議	2		84
35	新登録団体事前説明会	1		3
36	登録団体情報交換会	3		65
37	女性のための健康セミナー	2	Ki・Re・Iのスヌメ(第1回、第4回は中央市民会館にて)	27
38	女性創業支援セミナー(越谷市産業支援課、越谷商工会議所との共催)	2	わたしの好きなことで仕事を創る	54
39	ほっと越谷さんもくナイト(シネマ)	5		43
40	ほっと越谷さんもくナイト(手仕事)	6		60
41	男女共同参画に関する実習生の受入れ	4	埼玉県立大学	65
42	障害者地域適応支援事業	3		7
43	実習視察受け入れ	2	真岡市せせらぎ会、立教大学学生	7
44	指定管理者自主事業(生きづらさを抱えた女性の心のケアとサポート事業)	3	生きづらさを抱えた女性支援	130
45	指定管理者自主事業(とまろうカフェ)	1	東日本大震災を忘れない～地域の交流を考える	64
	合計	239	合計	7611

平成30年度 地区コミュニティ推進協議会等 実施事業例

【桜井地区】	『桜井ふるさと音頭作成事業』 桜井独地区独自の音頭を作成し、それを披露することで地域への郷土愛が芽生え、地区の活性化につながった。
【新方地区】	『新方地区フェスタ』 地区内のコミュニティ推進を図るため、世代間交流事業・子ども対象事業など広く地域住民が会することによって、明るく豊かな地域社会の形成と発展に寄与した。
【増林地区】	『2018ときめきチャレンジまじばやし』 ふれあい豊かな地域社会を創造するために、構成団体、協力団体の相互の連携と協調を図り、増林地区における秋の一大イベントとして定着し、コミュニティづくりを推進した。
【大袋地区】	『第25回越谷梅林公園梅まつり』 大袋地区マスコットキャラクター「ウメブクロー」が地区の文化祭やイベントに参加し、会場を盛り上げた。
【荻島地区】	『アメフトわくわく運動会』 文教大生を中心とする企画により、ゲームや軽スポーツを通して、子ども同士及び保護者同士の交流が図られた。
【出羽地区】	『チューリップコミュニティフェスタ』 出羽公園に地域住民が育てた6万本からなるチューリップガーデンを実現させ、地域における連帯感を形成することができ地域コミュニティの推進が図られた。
【蒲生地区】	『蒲生フェスティバル』 蒲生地区マスコットキャラクターの「がもピー」がフェスティバルに参加し、地域住民の楽しい交流の場となった。
【川柳地区】	『川柳地区生き物調査』 越谷レイクタウンのシンボルである大相模調整池で生き物を調査するとともに豊かな自然環境の保全や、自然を大切に作る心が養われた。
【大相模地区】	『第15回不動橋こいのぼりフェスティバル』 地区内外の保育施設や小学校の子どもが絵付けをした大型こいのぼりを飾るほか、小中学校児童による演奏が行われ、地域一体のイベントとしてふれあいの輪が広がった。
【大沢地区】	『大沢ふれあいフェスタ』 地区内の幼稚園・小中学校の文化活動の発表をや公民館で活動しているクラブの発表など、子どもから高齢者まで世代を超えて多くの地域住民が親睦と交流を深め、活力あるまちづくりが推進された。
【越ヶ谷地区】	『越ヶ谷コミ協まつり』 地域の連帯性の向上と子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の人たちとの世代間交流を図るふれあいステージや伝承遊び等を実施し、世代を超えた地域コミュニティづくりが図れた。
【北越谷地区】	『防災事業 北越谷小学校引渡し訓練』 北越谷小学校と地域が連携した防災訓練を行い、地区住民の防災に対する意識を高めるとともに、訓練を通して住民相互の交流が図られた。
【南越谷地区】	『第20回南越谷地区フェスティバル』 地区住民が世代間・住民間の交流を図り、地区コミュニティとレクリエーション活動の推進並びに地域文化とふるさと意識の向上等、健康で明るいまちづくりを目指して実施され、安心安全なまちづくりの一助となった。

平成30年度越谷しらこぼと基金助成事業一覧(H31. 3. 31現在)

【別紙 8】

単位(円)

No.	申請者	事業名	事業実施日	申請		決定		参加人数
				事業予算額	申請助成額	事業決算額	決定助成額	
1	劇団コシガヤン	オリジナルミュージカル「ハピネス～天使たちのクリスマス～」	平成30年8月4日(土)～5日(日) 中央市民会館 劇場	2,200,000	500,000	2,071,090	500,000	666
2	こしがや地域ネットワーク13	越ヶ谷宿成り立ちから現在までの早わかり年表	平成30年5月～平成31年3月 越谷市内	122,000	122,000	153,541	122,000	200
3	特定非営利活動法人 越谷市郷土研究会	「越谷っ子のシビックプライド」のパンフレットの刊行と配布	平成30年5月1日(火)～5月31日(木) 越谷市内	213,840	160,000	249,480	160,000	
4	特定非営利活動法人 越谷にプレーパークをつくる会	お近くプレーパーク in みどりの森公園～プレイカーがやってきた～	平成30年10月21日(日) みどりの森公園	131,525	105,000	134,099	105,000	210
5	特定非営利活動法人 越谷ふるさとプロジェクト	レイクタウンでデイキャンプ	平成30年8月5日(日) 水辺のまちづくり館 他	54,752	43,000	54,752	43,000	12
6	サンシティ市民合唱団	サンシティ市民合唱団創立30周年記念演奏会「マタイ受難曲」	平成30年12月16日(日) サンシティホール(大ホール)	2,322,200	500,000	2,149,766	500,000	550
7	特定非営利活動法人 救急医療の質向上協議会	「その時何ができますか？」映像教材から読み解く急変対応	平成30年5月1日(火)～平成31年3月31日(日) サンシティ(越谷ラーニングスタジオ)	103,100	82,000	64,907	51,000	44
8	越谷市木遣保存会	越谷市木遣保存会創立35周年記念公演「越谷の木遣」	平成30年9月30日(日) 中央市民会館 劇場	820,000	300,000	661,053	300,000	150
9	がもうスマイルチーム	がもうスマイルハロウィン	平成30年10月21日(日) 蒲生駅東口ロータリーから蒲生駅入口交差点	200,000	160,000	294,424	160,000	300
10	旧日光街道・越ヶ谷宿を考える会	越ヶ谷宿に残る歴史的建築物の保存活用シンポジウム	平成30年10月6日 はかり屋	106,000	81,000	106,000	81,000	20
11	いけ花・茶道 千好会	いけ花・茶道 はなみずき子ども教室	平成30年9月から平成31年3月 能楽堂、北部市民会館	312,700	160,000	304,950	160,000	165
12	認定NPO法人 男女共同参画こしがやともろう	女性の心とからだのケアサポート事業	平成30年11月から12月 中央市民会館、ほっとこしがや	160,000	128,000	160,307	128,000	159
13	南荻島まちづくりサポーター	河川敷地と公共施設の一体的利用で地域の魅力アップ	平成30年10月7日(日)、平成31年1月12日(土) 出津自治会新集会所他	215,000	160,000	200,350	160,000	400
市民活動助成事業小計				6,961,117	2,501,000	6,604,719	2,470,000	2,876

	No.	申請者	種目	開催日程・開催場所	申請		決定		人数
					事業予算額	申請助成額	事業決算額	決定助成額	
スポーツ顕彰助成事業	1	小島 彩那	テニス	平成30年4月10日～14日 愛知県	/	10,000	/	10,000	1
	2	山本 茂樹	ベンチプレス	平成30年4月22日～28日 南アフリカ	/	30,000	/	30,000	1
	3	菅谷 道夫	ベンチプレス	平成30年4月20日～28日 南アフリカ	/	30,000	/	30,000	1
	4	長尾 優子	ベンチプレス	平成30年4月20日～28日 南アフリカ	/	30,000	/	30,000	1
	5	芝田 悠進	卓球	平成30年7月27日～29日 兵庫県	/	10,000	/	10,000	1
	6	ドリームスKクラブ	軟式野球	平成30年9月28日～10月2日 静岡県	/	50,000	/	50,000	28
	7	楡原 大翔	卓球	平成30年7月27日～29日 兵庫県	/	10,000	/	10,000	1
	8	飯田 真依	バドミントン	平成30年7月19日～22日 京都府	/	10,000	/	10,000	1
	9	岩崎 圭美	バドミントン	平成30年7月19日～22日 京都府	/	10,000	/	10,000	1
	10	桃源郷	バレーボール	平成30年7月26日～29日 山口県	/	50,000	/	50,000	12
	11	阿呆鳥	バレーボール	平成30年7月26日～29日 山口県	/	50,000	/	50,000	16
	12	寺道 瑠奈	空手	平成30年8月4日～5日 宮城県	/	10,000	/	10,000	1
	13	宗像 忠範	バドミントン	平成30年11月22日～25日 愛知県	/	10,000	/	10,000	1
	14	小島 彩那	テニス	平成30年8月21日～24日 広島県	/	10,000	/	10,000	1
	15	山本 裕子	バドミントン	平成30年11月22日～25日 愛知県	/	10,000	/	10,000	1
	16	山本 茂樹	ベンチプレス	平成30年10月13日～14日 新潟県	/	10,000	/	10,000	1
	17	越谷CRAZY	軟式野球	平成30年9月28日～10月1日 新潟県	/	50,000	/	50,000	/
	18	楡原 愛莉	卓球	平成30年11月2日～11月3日 宮城県	/	10,000	/	10,000	1
	19	白鳥 玲菜	バドミントン	平成30年12月24日～28日 東京都	/	10,000	/	10,000	1
	20	吉岡 成哲	デフフットサル	平成31年2月15日～24日 タイ	/	30,000	/	30,000	1
	21	横江 美咲	バトントワーリング	平成31年3月21日～23日 大阪府	/	10,000	/	10,000	1
	22	Team ATLAS atlas RISE	チアダンス	平成31年3月23日～27日 千葉県	/	50,000	/	50,000	7
	23	Team ATLAS atlas BLOOM	チアダンス	平成31年3月23日～27日 千葉県	/	50,000	/	50,000	8
スポーツ顕彰助成事業小計		23	件	/	550,000	/	550,000	88	
合計		36	件	6,961,117	3,051,000	6,604,719	3,020,000	2,964	

4. 平成30年度広報こしがやの掲載記事

<広報こしがや「お知らせ版」>

市の施策や催しのお知らせ、また暮らしや健康、子育て等に関する情報を「お知らせ版」として毎月1日付けで発行しています。また、市ホームページ上にも掲載しています。

- ・発行 毎月1回(1日付け)
- ・部数 120, 800部
- ・規格 タブロイド判(16P, 20P)
- ・配付方法 自治会等を通して各世帯。また、市内(外)駅、市内公共施設、市内郵便局、市内農業協同組合、一部金融機関・コンビニエンスストアに配置。

主な掲載記事

発行月日	主な記事	発行月日	主な記事
4/1 No.1364	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度 施政方針、教育行政方針 ・市制施行60周年記念事業臨時特集号 ・入っていますか？ 自転車保険 ・「こしがや愛されグルメ」認証式・プロモーションイベントを開催 ・4月1日(日)レイクタウン保育ステーションを開設しました ・平成30年度予算の概要 ・平成30年度主な重点戦略事業 ・平成30年度主な新規事業 ・ガーヤちゃんのマンホールカードを配布します ・市内バス路線の運行経路等を一部変更します ・こしがや田んぼアート2018体験者募集 ・健康情報コラム 痛くても我慢して動かす？ 四十肩・五十肩 ・ホームドクター 糖尿病とともに生きる ・越谷今昔物語 第六話 越谷の小学校② ・わたしと越谷市 第6回 笠原昌春さん 	6/1 No.1366	<ul style="list-style-type: none"> ・市制60 大相撲越谷場所 阿炎関が大活躍！！ ・市制60 遊育計画スペシャルステージin越谷 ・「KOSHIGAYAポロシャツ」で”こしがや”の魅力を発信！ ・J:COM生放送番組～週間シティプロモーション～ご当地サタデー♪ ・6月4日～10日 歯と口の健康週間 ・平成29年度下半期 市の財政状況 ・防犯のまちづくりの拠点 大相模安全安心ステーションを6月1日に開所しました ・国保特定検診・後期高齢者健康診査を受信しましょう ・広島平和記念式典参加者を募集します ・越谷花火大会 ・人権それは愛 ・ホームドクター 大人のADHDについて ・越谷今昔物語 第八話 越谷の中学校 ・わたしと越谷市 第8回 森圭介さん
5/1 No.1365	<ul style="list-style-type: none"> ・市制60「NHKのど自慢」の出演者・観覧者を募集します ・ガーヤちゃんの蔵屋敷開店1周年感謝祭を開催！ ・越谷市手話言語条例を制定 ・越谷市新庁舎建設基本設計を作成しました ・国民健康保険税の課税限度額と均等割軽減判定、後期高齢者医療保険料が変わります ・レイクタウン防災フェス2018 ・お子さんの就学・就園を援助しています ・ホームドクター 健康寿命を伸ばすために～ロコモティブシンドロームとは～ ・越谷今昔物語 第七話 越谷の商店街 ・わたしと越谷市 第7回 室田淳さん 	7/1 No.1368	<ul style="list-style-type: none"> ・こしがや”菜コー”レシピコンテスト2018 ・第4次越谷市総合振興計画基本構想に新たな工業・流通業務地を明示しました ・7月28日(土)小雨決行 越谷花火大会 ・ヘルプマーク・ヘルプカードをご利用ください ・市民課の窓口の配置が変わります ・振り込め詐欺防止のため通話録音機器を無償でお貸しします ・埼玉で開催！ 2年前イベント～Tokyo2020 2 Years to Go!～ ・蚊が媒介する感染症に注意しましょう ・健康情報コラム 熱中症にご注意ください ・ホームドクター 眼瞼下垂症について ・ちょこっと手話(第1回) ・越谷今昔物語 第九話 越谷市内の元荒川 ・わたしと越谷市 第9回 足立夢実さん

平成30年度広報こしがやの掲載記事

発行月日	主な記事	発行月日	主な記事
8/1 No.1369	<ul style="list-style-type: none"> ・市制60 道路の愛称を募集します!! ・夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会を開催します ・平成30年米原市竜巻災害および7月豪雨災害の義捐金を受け付けています ・ブロック塀等の安全点検をお願いします ・市制60 ファイナルイベント参加者募集 ・市制60 第44回越谷市民まつり参加者募集 ・人権それは愛 ・日光街道越ヶ谷宿宿場まつり早かごレース参加者・出店者を募集します ・市制60 記念誌に掲載する写真を募集します ・こしがや「プラス保育」幼稚園事業が始まります ・健康情報コラム ボランティア活動の講師にチャレンジしませんか ・ホームドクター 「介護疲れ」ではありませんか? ~1人で抱え込まないで~ ・ちょこっと手話(第2回) ・越谷今昔物語 第十話 国鉄武蔵野線と東武伊勢崎線 ・わたしと越谷市 第10回 中井精也さん 	10/1 No.1372	<ul style="list-style-type: none"> ・11月3日(祝) 越谷市制施行60周年記念式典とファイナルイベントを開催します ・協賛者一覧 ・10月1日に越谷市自殺対策推進条例が施行されます ・越谷市図柄入りナンバープレートを付けて越谷の魅力を発信しましょう ・平成29年度 決算の概要 ・平成29年度の主な事業、寄付の状況 ・平成29年度越谷市立病院事業報告 ・第5回北越谷まちバル ・ガーヤちゃんの日 ガーヤちゃんの蔵屋敷で蔵元のガーヤちゃんがお出迎えるよ ・市民体育祭中央大会 ・駅伝競走大会・元旦マラソン大会の参加者を募集します ・平成31年度学童保育室利用申請を受け付けます ・健康情報コラム お薬手帳の話 ・ホームドクター 周産期医療について ・ちょこっと手話(第4回) ・越谷今昔物語 第十二話(最終話)越谷市民まつり ・わたしと越谷市 第12回 梶田隆章さん
9/1 No.1370	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の全国交通安全運動 越谷市重点「自転車利用者のマナー向上」ながらスマホはダメ! 絶対! ・認知症への理解を深めましょう ・敬老会へおいでください ・越谷市地域包括支援センター3カ所の名称を変更します ・平成29年度情報公開制度・個人情報保護制度の実施状況をお知らせします ・「越ヶ谷宿」のひやおろし9月9日(日)から限定販売 ・市制60 発見80周年記念シンポジウム 越谷で発見された地球の宝物「コシガヤホシクサ」 ・埼葛人権を考えるつどい ・デンタルスマイル 口内炎になったことはありますか? ・ホームドクター 肺がんを予防するには ・ちょこっと手話(第3回) ・越谷今昔物語 第十一話 越谷レイクタウン ・わたしと越谷市 第11回 よしづきくみちさん 	11/1 No.1373	<ul style="list-style-type: none"> ・越谷市は11月3日(祝)に市制施行60周年を迎えます ・越谷カレンダー発売! ・新越谷駅西口に防犯カメラを設置 ・放置しない! 空き家は適切な管理が必要です ・行政改革の実施状況をお知らせします ・人事行政の運営等の状況~市の職員数と給与~ ・平成29年度国民健康保険、介護保険の財政状況 ・ご推薦ください 越谷市体育賞 ・あたらたら高原少年自然の家の利用を休止しています ・日光街道越ヶ谷宿第6回宿場まつり ・こしがやスポーツ・レクレーションフェスティバル ・こしがや産業フェスタ ・越谷市民文化祭 ・ホームドクター CKDを知っていますか? ・ちょこっと手話(第5回) ・こしがや愛されグルメ vol.1

平成30年度広報こしがやの掲載記事

発行月日	主な記事	発行月日	主な記事
12/1 No.1374	<ul style="list-style-type: none"> ・祝越谷市制施行60周年 先人たちの足跡に感謝し未来へさらなる飛躍を誓う ・旧大野家住宅(はかり屋)登録有形文化財へ ・愛されるまち 愛されるまちへ 市内13路線の愛称決定! ・子どもの安全を守る「ながら見守り」 ・地区内の住所の変更を行いました ・高齢者の総合相談窓口地域包括支援センターをご利用ください ・平成30年度一般会計予算執行状況(上半期) 越谷市の財政状況をお知らせします ・クワイを使った「越谷の縁起コロッケ」今年も販売します ・人権それは愛 ・1月3日(木)「越谷いちごタウン」がオープンします ・越谷総合技術高等学校の生徒が越谷市の魅力を「Instagram」で発信! ・年末年始業務のお知らせ ・デンタルスマイル 歯周病の話 ・ホームドクター 手術について ・ちょこっと手話(第6回) ・こしがや愛されグルメ vol.2 	2/1 No.1377	<ul style="list-style-type: none"> ・受け継がれる人形作りの技術と子どもたちへの思い 越谷ひな人形 ・こしがや市民ガイドブックをお届けします ・ごみ収集カレンダーをお届けします ・快挙! 阿炎関が日本プロスポーツ大賞新人賞を受賞 ・税の申告が始まります ・公共施設に飲料用自動販売機を設置する事業者を募集します ・水道管の凍結にご注意ください ・ブロック塀等の安全点検をお願いします ・平成31年度(2019年度)から国民健康保険税が変わります! ・越谷梅林公園梅まつり ・越ヶ谷宿の雛めぐり ・健康情報コラム「処方箋」って? ・ホームドクター 大腸憩室症について ・ちょこっと手話(第8回) ・こしがや愛されグルメ vol.4
1/1 No.1376	<ul style="list-style-type: none"> ・2月は総合体育館でスポーツ観戦三昧 ・市制施行60周年記念の切手シートを頒布します ・こしがや”菜コー”レシピコンテスト2018結果発表 ・越谷の「知りたい」を届ける番組を観よう! テレビ広報番組「いきいき越谷」 ・年頭のごあいさつ ・市立病院の初診時選定療養費を改定しました ・皆さんの意見を市長が直接伺います～市長とふれあいあいミーティング～ ・水道管の凍結にご注意ください ・越谷市景観写真コンクール受賞作品決定 ・健康情報コラム その風邪に抗生物質は効きますか? ・ホームドクター 新年を迎えて ・ちょこっと手話(第7回) ・こしがや愛されグルメ vol.3 	3/1 No.1378	<ul style="list-style-type: none"> ・こしがや”菜コー”レシピブックを発行します! 入賞レシピ10作品を掲載! ・越谷で初の卓球リーグ&東京2020オリンピック・パラリンピックポルトガルチームの事前キャンプ受け入れ決定 ・3月1日からリサイクルプラザでフードドライブを実施します ・越谷しらこぼと基金助成事業の募集 ・動画を通して手話を学びませんか? こしがや手話チャンネル ・人権それは愛 ・越谷市体育賞 ・越谷市美術展覧会(市展)受賞者 ・集合狂犬病予防注射と犬の登録 ・統一地方選挙のお知らせ ・ホームドクター ご自宅で治療をうけることができるのをご存知ですか? ・ちょこっと手話(第9回) ・こしがや愛されグルメ vol.5

<広報こしがや「季刊版」>

市の重要施策や市民生活に役立つ情報などを写真(カラー含む)やイラストを取り入れ、分かりやすく親しまれる広報紙として発行しています。また、生涯学習情報紙TRY「トライ」を折り込んでいます。なお、市ホームページ上にも掲載しています。

- ・発行 年4回(夏号6月、秋号9月、冬号12月、春号3月の各15日)
- ・部数 120, 500部(31年春号)
- ・規格 A4判(24P)
- ・配付方法 自治会等を通して各世帯。また、市内(外)駅、市内公共施設、市内郵便局、市内農業協働組合に配置。

主な掲載記事

発行月日	主な記事	発行月日	主な記事
6/15 No.1367 (夏号)	<p>◇まちは楽しい宝島 夏だ！ 遊びに出かけよう</p> <p>◇トピック ラジオ広報番組 教えて！ダイジ先生 ～越谷のココが大事～がスタート</p> <p>◇トピック 休日当番医、夜間急患診療所のご利用を！</p> <p>◇ときめきインタビュー パンク・ロック バンド dustboxさん</p> <p>◇イベントガイド 7月～9月のサンシティ、科学技術体験センター、児童館コスモス・ヒマワリ、老人福祉センターけやき荘・くすのき荘・ゆりのき荘・ひのき荘、越谷市民プールの催し</p> <p>◇こしがや行事予定 7月～9月の主な行事予定</p>	12/15 No.1375 (冬号)	<p>◇特集 越谷市60年のあゆみ、この10年間の変遷(越谷市制施行60周年記念誌再編集)、越谷の未来を創る魅力宣伝大使</p> <p>◇イベントガイド 1月～3月のサンシティ、科学技術体験センター、児童館コスモス・ヒマワリ、老人福祉センターけやき荘・くすのき荘・ゆりのき荘・ひのき荘、越谷市民プールの催し</p> <p>◇こしがや行事予定 1月～3月の主な行事予定</p>
9/15 No.1371 (秋号)	<p>◇トピック 新しい選択肢「プラス保育」幼稚園</p> <p>◇特集 国民健康保険の現状について</p> <p>◇トピック 越谷アルファーズ始動！B2リーグへの道</p> <p>◇まちは楽しい宝島 コシガヤホシクサ発見80周年</p> <p>◇ときめきインタビュー 津軽三味線奏者 福居一大さん</p> <p>◇イベントガイド 10月～12月のサンシティ、科学技術体験センター、児童館コスモス・ヒマワリ、老人福祉センターけやき荘・くすのき荘・ゆりのき荘・ひのき荘、越谷市民プールの催し</p> <p>◇こしがや行事予定 10月～12月の主な行事予定</p>	3/15 No.1379 (春号)	<p>◇まちは楽しい宝島 こしがやサイクルカフェ</p> <p>◇トピック 可能性が広がる！しらこぼと基金</p> <p>◇特集 命を大切に～3月は自殺対策月間～</p> <p>◇ときめきインタビュー ウィルチェア(車椅子)ラグビー日本代表 倉橋香衣さん</p> <p>◇イベントガイド 4月～6月のサンシティ、科学技術体験センター、児童館コスモス・ヒマワリ、老人福祉センターけやき荘・くすのき荘・ゆりのき荘・ひのき荘、越谷市民プールの催し</p> <p>◇こしがや行事予定 4月～6月の主な行事予定</p>

5 平成30年度テレビ広報番組「いきいき越谷」の放送内容

テレビ広報番組「いきいき越谷」は、市の主要施策、各種イベント、公共施設等の紹介など、関係者へのインタビューやリポーターによる現地取材を交えて、分かりやすく親しみやすい30分の広報番組として毎月制作し放送しています。

- ・放送時間 30分間
- ・放送媒体及び放送日時
 テレビ埼玉 毎月第3土曜日の午前9時30分～
 J:COM越谷 テレビ埼玉放送の翌月曜日から日曜日の7日間連続
 午前9時～、午後8時～

放送月	放送内容
4月	◇こしがやニュース:阿炎関が市長を表敬訪問／小こしがや愛されグルメが決定 ◇特集:異国の文化を理解し合う多文化共生と国際交流 ◇まちかどズームアップ:大沢地区センター 大沢宿の歴史を学ぶまち歩き ◇イベント情報:越谷市制60周年記念第15回不動橋こいのぼりフェスティバル(4月29日)／ゴールドデンウィークのイベント(科学技術体験センター「ミラクル」、児童館コスモス・ヒマワリ)(5月3日～5日)
5月	◇こしがやニュース:文化総合誌「川のあるまちー越谷文化」第37号に掲載する作品を募集 ◇特集:越谷市の伝統的手工芸品～越谷ひな人形・越谷甲冑～ ◇まちかどズームアップ:蒲生地区センター がもう寺子屋 ◇イベント情報越谷市制60周年記念「遊育計画スペシャルステージin越谷」(6月9日)／越谷市制60周年記念歯科健康フェア(6月10日)
6月	◇こしがやニュース:越谷市制60周年記念大相撲越谷場所／大相模安全安心ステーションを開所 ◇特集:こしがや川学(かわなび) ◇まちかどズームアップ:荻島地区センター 越谷市制60周年記念アメフトわくわく運動会 ◇イベント情報:キャンドルナイト2018(7月7日)／下間久里の獅子舞(7月15日)

放送月	放送内容
7月	◇こしがやニュース:こしがや田んぼアート2018の田植え／熱中症対策 ◇特集:特殊詐欺の被害を防ぐために ◇まちかどズームアップ:川柳地区センター 子どもあそび探検隊～美味しい美味しいそばクレープを作ろう～ ◇イベント情報:越谷市制60周年記念越谷花火大会(7月28日)
8月	◇こしがやニュース:越谷市消防団の学生機能別団員／こしがや“菜コー！(さいこー)”レシピコンテスト2018 ◇特集:水道水ができるまでを知ろう ◇まちかどズームアップ:越ヶ谷地区センター 越ヶ谷自然ウォッチング&クリーン作戦 ◇イベント情報:越谷市制60周年記念第34回南越谷阿波踊り(8月24日～26日)／越谷市制60周年記念越谷・四季の里創作かかし祭り(9月1日・2日)／越谷市制60周年記念第29回こしがや薪能(9月9日)
9月	◇こしがやニュース:こしがや「プラス保育」幼稚園／南越谷商店会公式ドリンク南越サワー ◇特集:ハートにSASARU！ こしがや愛されグルメ ◇まちかどズームアップ:桜井地区センター 夏休みふるさと体験教室 ◇イベント情報:越谷市制60周年記念平和祈念展in越谷(9月25日～30日)
10月	◇こしがやニュース:障がい者災害時支援バンダナとヘルプカードの配布／越谷アルファーズの試合情報／高齢者のインフルエンザ予防接種費用の一部助成 ◇特集:秋のこしがや 公園めぐり ◇まちかどズームアップ:増林地区センター 越谷市制60周年記念越谷・四季の里創作かかし祭り ◇イベント情報:越谷市制60周年記念ファイナルイベント(11月3日)
11月	◇こしがやニュース:越谷市制施行60周年の記念式典と記念事業ファイナルイベント ◇特集:越谷市制施行60周年記念動画

放送月	放送内容
12月	◇こしがやニュース:こしがやの未来を創る魅力宣伝大使 ◇特集:こしがや野菜を美味しく食べよう～こしがや“菜コー”レシピコンテスト2018～ ◇まちかどズームアップ:南越谷地区センター アトリエぱれっと～永田紗戀の花咲く書道®～ ◇イベント情報:越谷いちごタウン(1月3日～5月31日)
1月	◇こしがやニュース:市長新春インタビュー ◇特集:愛称が決まりました! どうろよろしく ◇まちかどズームアップ:新方地区センター 正月しめ飾り作り教室 ◇イベント情報:第11回協働フェスタ(1月26日)
2月	◇こしがやニュース:平成30年度越谷市成人式/アルファーズ試合情報 ◇特集:越谷の伝統的手工芸～越谷ひな人形 ◇まちかどズームアップ:大袋・桜井・新方・荻島地区センター・文教大学共同開催 ビブリオバトル ◇イベント情報:第25回越谷梅林公園梅まつり(3月2日・3日)
3月	◇こしがやニュース:東京五輪ポルトガル卓球チーム事前キャンプ受け入れを決定しました/こしがや“菜コー”レシピBOOK2018を発行します ◇特集:こしがやサイクルカフェ ◇まちかどズームアップ:出羽チューリップコミュニティフェスタ2019の取り組み ◇イベント情報:北越谷桜まつり(3月22日～4月7日)

【別紙 1 2】

平成30年度ラジオ広報番組「教えて！ダイジ先生～越谷のココが大事～」の放送内容

ラジオ広報番組「教えて！ダイジ先生～越谷のココが大事～」は、越谷についての研究レポートをマナちゃんが発表する「越谷学」と、週末のお出かけ情報やイチオシ情報をお知らせする「今週はコレ！」の2部構成で制作し毎週放送しています。

- ・放送時間 5分間
- ・放送媒体及び放送日時
こしがやエフエム 毎週月曜日、午後0時30分から本放送、午後5時30分から再放送

放送月	放送内容
4月	【越谷学テーマ】越谷市の歴史 〈今週はコレ〉 出羽チューリップコミュニティフェスタ2018(4/8)、越谷サイコー再放送(4/14)、まるななマーケット(4/22)、こしがや愛されグルメ認証式・プロモーションイベント(4/29)、甲冑めぐり(5/1～6)
5月	【越谷学テーマ】越谷の川 〈今週はコレ〉 デインギーパーク(4月～10月)、ガーヤちゃんの蔵屋敷開店1周年感謝祭(5/19～20)、レイクタウン防災フェス2018(5/26～27)、越谷国際フェスティバル2018(6/3)
6月	【越谷学テーマ】越谷の駅 〈今週はコレ〉 歯科健康フェア(6/10)、ご当地サタデー生放送(6/16)、広報こしがや季刊版夏号にダイジ先生とマナちゃんが登場、越谷アルファーズのイベント(7/1)
7月	【越谷学テーマ】越谷の伝統行事(16日は休日特別編「越谷と高校野球」) 〈今週はコレ〉 キャンドルナイト2018(7/7)、下間久里の獅子舞(7/15)、こしがや“菜コー”レシピコンテスト(7/17～)、北川崎の虫追い(7/24)、水道フェア(8/4)
8月	【越谷学テーマ】越谷の学びの館 〈今週はコレ〉 市道の愛称募集(8/1～)、ガーヤちゃんの日(8/18)、ラジオ体操(8/23)、越谷・四季の里創作かかし祭り(9/1・2)
9月	【越谷学テーマ】越谷アルファーズ 〈今週はコレ〉 越谷アルファーズ公開練習(9/8)、市役所お仕事展(9/16)、コシガヤホシクサシンポジウム(9/22)、こしがや平和フォーラム2018(9/25～30)
10月	【越谷学テーマ】市のしくみ(29日のみ「今週はコレ！スペシャル」市制60周年記念ファイナルイベント(11/3)について 〈今週はコレ〉 リサイクルプラザフェア(10/6)、越谷市図柄入りナンバープレート交付開始(10/1～)、高野元孝油絵展(10/16～22)、市民まつり(10/28)

11月	<p>【越谷学テーマ】こしがや60まるごとクイズ 〈今週はコレ〉 レイクタウンウォーターファンタジア(11/25まで)、日光街道越ヶ谷宿第6回宿場まつり(11/018)、第50回越谷市民文化祭(11/23～26)、産業フェスタ(12/1・2) * マナちゃんが応募して入賞した「鴨ねぎサンド」の試食会あり</p>
12月	<p>【越谷学テーマ】越谷の農産物 〈今週はコレ〉 越谷市制60周年記念誌(12/3～)、冬季限定市内特産品のインターネット販売(受付中)、Koshigaya illumi lake 2018(12/22)、ストロングベリーちゃんのLINEスタンプ(発売中)、リユース元日展望台公開(1/1)</p>
1月	<p>【越谷学テーマ】越谷の文化財 〈今週はコレ〉 市制60周年を記念して作成した切手シート販売(本日から)、クワイを使った「越谷の縁起コロッケ」(販売中)、協働フェスタ(1/26)、大聖寺の豆まき(2/3)</p>
2月	<p>【越谷学テーマ】越谷の特色ある公園 〈今週はコレ〉 こしがやサイクルカフェ(2/1～)、越谷레이크タウンまちびらき10周年記念事業フィナーレ(2/17)、生涯学習フェスティバル(2/24)、越ヶ谷宿の雛めぐり(2/26～3/3)</p>
3月	<p>【越谷学テーマ】住民税のしくみ 〈今週はコレ〉 孤立防止講演会(3/8)、越谷いちごラン(3/17)、北越谷の桜並木(3/22～4/7はライトアップ)、出羽チューリップコミュニティフェスタ(3/31)</p>

【別紙 1 3】

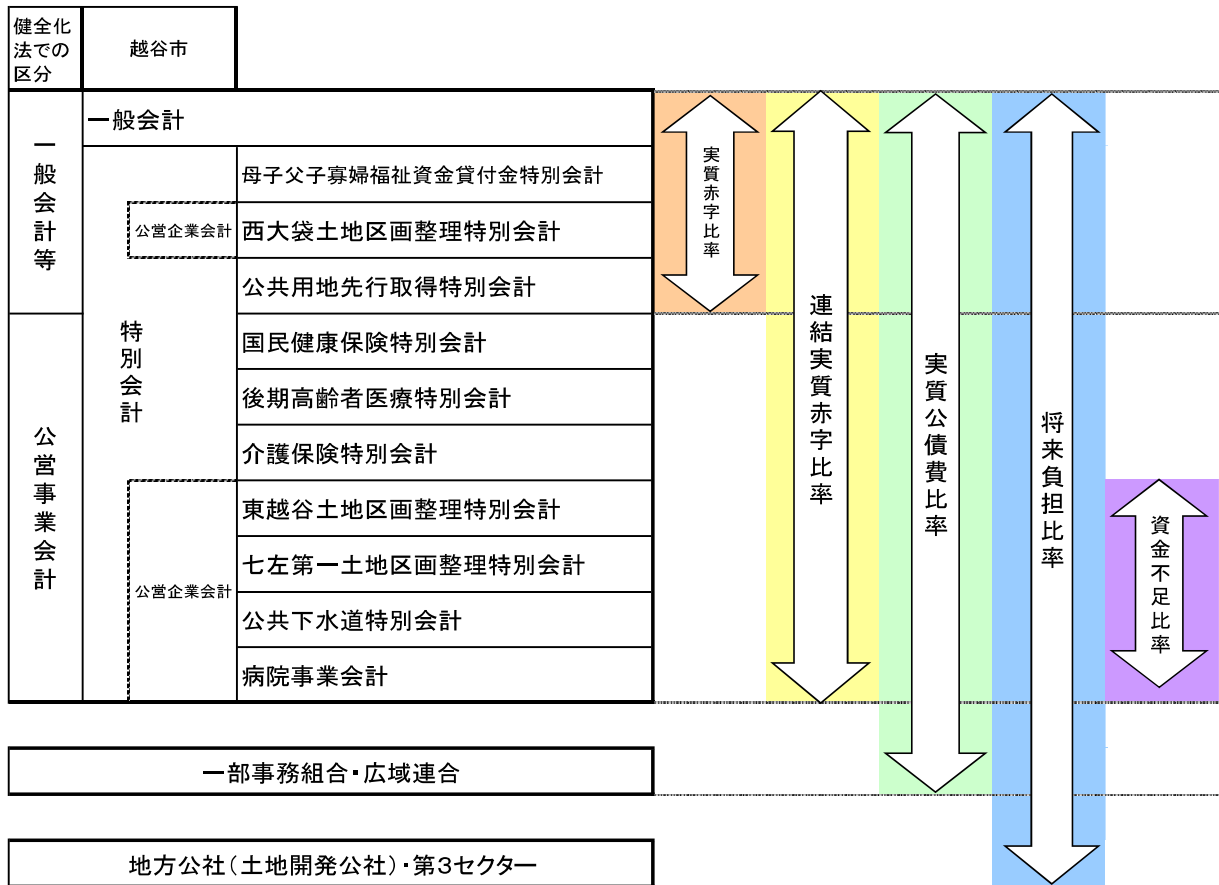
【抜粋】平成30年度版 越谷市の財政事情

3 市の財政状況は？ . . .

市の財政を一般家庭の家計に置き換えてみると、厳しい状況にあることがわかります。
 しかし、市の財政と家庭の会計のしくみは、同様に考えることは難しいので、ここでは、よく使われている指標を用いて、市の財政状況がどのような状態にあるのかをみてみます。

(1) 健全化判断比率等

地方公共団体の財政の早期健全化、再生、公営企業の経営健全化を目的として、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が平成19年6月15日に制定され、平成21年4月1日から施行されました（平成20年4月1日から一部施行）。地方財政健全化法には、今までもあった実質公債費比率と、新しく実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率が加えられ、この4つの比率に応じて、地方公共団体が財政の早期健全化、再生を図るための計画を策定する制度が定められました。



I 実質赤字比率

この指標は、福祉・教育・まちづくり等を行う地方公共団体の一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。「一般会計などの実質的な赤字額」が「標準的な状態で収入が見込まれる各自治体の一般財源（※注）の規模」に占める比率をあらわします。

通常は、その年度に実施した事業のための支払は、その年度の歳入により行うことが原則です。実質赤字とは、財政状況からその原則に添えなかった額の合計です。

（※注） 税金や地方交付税などの使途が限定されない財源

対象会計：一般会計、母子父子寡婦福祉資金貸付金会計、西大袋土地区画整理会計、公共用地先行取得会計

	越谷市	早期健全化基準	財政再生基準
平成29年度	—	11.25	20.00
平成28年度	—	11.25	20.00

実質赤字がない場合は、「—」と表示しますが、越谷市の実質赤字比率は、▲8.94%（▲8.23%）で、黒字となっています。

※実質赤字比率については、県内平均、順位等は未公表です。

※（ ）は前年度数値です。

II 連結実質赤字比率

この指標は、一般会計・特別会計・公営企業会計のすべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体の赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示すものです。この比率は、全ての会計を通しての赤字額が「標準的な状態で収入が見込まれる各自治体の一般財源の規模」に占める比率をあらわします。

実質赤字（※注）が生じている会計と、実質黒字（※注）が生じている会計があると、赤字額の合計が黒字額の合計を超えた場合に、この比率が計算されます。実質赤字が生じている会計がない場合や、黒字額の合計が赤字額の合計を超えていれば、比率は無しという意味で「—」と表示します。

（※注） 歳入決算額から、その年度に支払を終えた歳出決算額と、翌年度への繰越額（事業の実施が翌年度にも及ぶこととなったために、支出に必要な財源をそのまま繰越した額）を引いて算出

対象会計：一般会計、国民健康保険会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計、母子父子寡婦福祉資金貸付金会計、東越谷・七左第一・西大袋土地区画整理会計、公共下水道会計、公共用地先行取得会計、病院事業会計

	越谷市	早期健全化基準	財政再生基準
平成29年度	—	16.25	30.00
平成28年度	—	16.25	30.00

連結実質赤字がない場合は、「—」と表示しますが、越谷市の連結実質赤字比率は、▲16.88%（▲17.26%）で、黒字となっています。（すべての会計が黒字です。）

※連結実質赤字比率については、県内平均、順位等は未公表です。

※（ ）は前年度数値です。

Ⅲ 実質公債費比率

一般会計等の公債費（借金の返済）のほか、特別会計、公営企業会計への繰出金や一部事務組合への負担金のうち借金返済に充てられた経費、さらには債務負担行為のうち、公債費と同様の性質のあるものを加えた実質的な公債費による財政負担の割合を判断する指標で、いわゆる資金繰りの危険度を示すもので、3か年の平均値となります。家計に例えば、給料から支払うローン返済の割合を示すものです。

地方債は、長期間にわたり利用される施設を建設する際などに、将来その施設を利用する住民の方々にも費用を負担していただくために発行するものです。都市部ほど、道路、下水道や学校などの大きな施設の建設が必要となることから、地方債の発行額と公債費は大きくなりがちです。なお、実質公債費比率は、健全化判断比率としての指標のほか、18%以上になると地方債の発行に際し県の許可が必要となり、25%以上で市債発行が一部制限されることとなります。

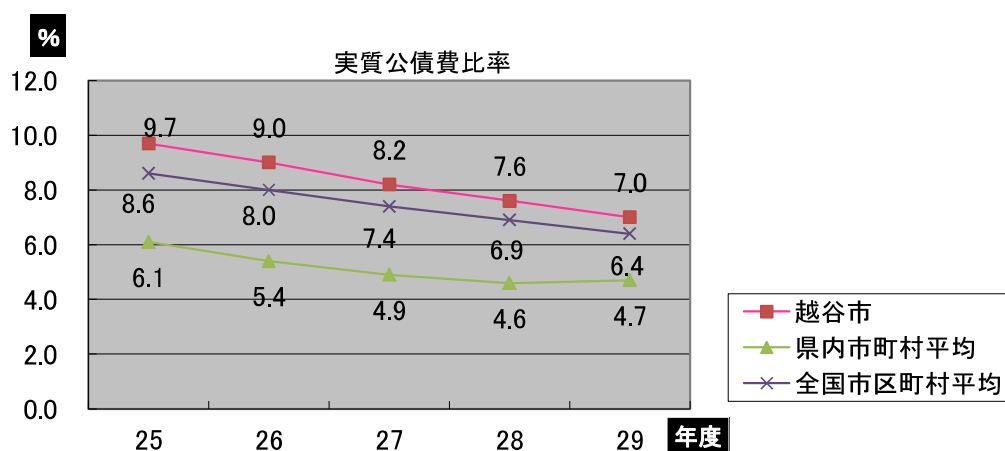
※ 平成18年度（平成17年度決算分）から導入され、地方債発行に係る協議団体・許可団体とを判断する指標として用いられています。

※ 平成19年度決算分から、都市計画税の収入の一部を反映させるなど、算定基準が変更されています。

対象会計：一般会計、国民健康保険会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計、母子父子寡婦福祉資金貸付金会計、東越谷・七左第一・西大袋土地区画整理会計、公共下水道会計、公共用地先行取得会計等

	越谷市	県内市平均	県内市順位
平成29年度	7.0	4.5	34/40
平成28年度	7.6	4.4	37/40
早期健全化基準	25.0		
財政再生基準	35.0		

(注) 県内市順位は、昇順(小さい数値から大きい数値への順)としています。



越谷市の実質公債費比率は、平成27年度は8.2%、平成28年度は7.6%、平成29年度は7.0%と年々低下しています。これは、地方債の発行を計画的に行っているほか、公共下水道会計などに係る借金返済に充てられた繰出金の減少など、公債費の減少によるものです。

この数値は、早期健全化基準を大きく下回り、健全な状況といえますが、県内市町村平均、全国市区町村平均をともに上回っています。

越谷市では、過去に急速な人口増に対応するため、下水道をはじめとした都市基盤整備を急ピッチで進める必要があったことから、多額の借入れを行いました。地方債は、世代間負担の公平性という目的はあるものの、地方債の返済経費である公債費の増加は、将来の市民の皆様にも負担を強いることになるほか、財政の弾力性を阻む要因となることから、地方債のうち通常債の発行を原則50億円以下とし、抑制に努めています。

IV 将来負担比率

各自治体が将来に支出しなければならない財政負担が、「標準的な状態で収入が見込まれる、各自治体の一般財源の規模」の何倍にあたるかを示す指標です。単年度にとどまらず、中・長期的な財政状況をあらわしており、将来に財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す指標といえます。家計に例えれば、ローンの残高や、家族の借金に対して今後仕送りをする見込金額などの総額が、年収に占める割合を示すものです。

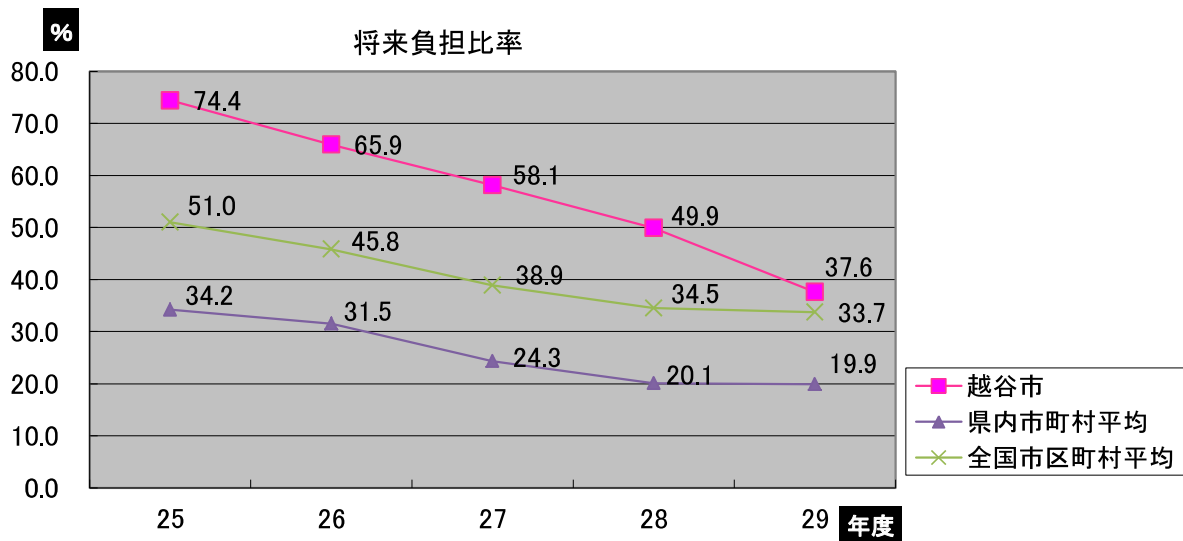
将来負担比率の大きな特徴としては、算定の要素として、越谷市の全会計以外に、第三セクター等が含まれていることです。たとえば、行政の仕事のための土地を購入し保有している、土地開発公社の抱えている負債の額のうち、将来、越谷市が負担する見込のある額が含まれています。また、第三セクター等が銀行等から借入をする際に、越谷市がその損失補償（※注）をしている場合がありますが、そのように損失補償をしている団体の負債のうち、団体ごとの経営状況により、将来、越谷市が負担する見込のある額も含まれています。

（※注）第三セクターなどが銀行に返済できなくなった場合、自治体が一定の範囲で損失額を補償すること

対象会計：一般会計、国民健康保険会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計、母子父子寡婦福祉資金貸付金会計、東越谷・七左第一・西大袋土地区画整理会計、公共下水道会計、公共用地先行取得会計等

	越谷市	県内市平均	県内市順位
平成29年度	37.6	17.8	29/40
平成28年度	49.9	17.6	34/40
早期健全化基準	350.0		

（注）県内市順位は、昇順(小さい数値から大きい数値への順)としています。



越谷市の将来負担比率は、平成29年度は37.6%となり、平成28年度の49.9%から12.3ポイント負担は軽減されています。この数値は、早期健全化基準を大きく下回り、健全な状況といえますが、県内市町村平均、全国市区町村平均をともに上回っています。将来支払っていく可能性のある負担等としての地方債（借金）の返済残高が大きなウェイトを占め、さらに特別会計、公営企業会計に対する借金返済のための繰出金、土地開発公社からの土地の購入見込額に加え、外郭団体等の負債のうち、越谷市が肩代わりするおそれのある負担見込額などが含まれています。

越谷市では、通常債の借入額を原則50億円以下とし、借入残高の削減に努めているほか、外郭団体である越谷市土地開発公社においては、平成12年度に策定した健全化計画（平成26年度からは、第2次健全化計画）に基づき計画的に債務の削減を図っており、借入残高や債務残高は、年々減少しています。今後も、引き続き、将来負担の抑制に努め、健全な財政運営の維持に努めなければなりません。